修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(57ページ) をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

印

電話　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認の上、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ
TEL **0120-03-1010**
FAX **0120-09-1010**
受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は……**093-951-2526**(有料)へ

修理のご用命は

安心・信頼の TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ　**http://www.tom-net.jp/**
TEL **0120-1010-05**
FAX **0120-1010-02**
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…ナビダイヤル **0570-05-1010**（有料)へ

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL **0120-8282-55**
FAX **0120-8272-99**
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は……**093-952-8682**(有料)へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2010.11.5
D08521

apricot
F Ⓔ

TOTO

取扱説明書 保証書付
有料で延長保証できます。
申込期間：ご使用開始日から1年間
>67ページ

ウォシュレット®
アプリコット
F1・F1A・F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A

品番：TCF4510E型・TCF4511E型・TCF4520E型・TCF4521E型・TCF4530E型
TCF4531E型・TCF4540E型・TCF4541E型・TCF4550E型・TCF4551E型

“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

レストルームからはじまるすてきな毎日

WASHLET®
apricot

便利機能を楽しむ
使いかた

より清潔に、より長くお使いいただくための
お手入れ

トイレ空間の疑問を解決
こんなときは

PICK UP QUESTION

よくあるご質問

ウォシュレットの使用方法で、よくお問い合わせをいただく内容をピックアップしました。

●このたびはウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
●この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
●定期的に交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。

> 定期点検のおすすめ→67ページ

QUESTION 1

電解除菌水ノズル洗浄とは…?

電解除菌水で自動でノズルを洗浄し、いつもきれいに保つ機能です。
さらに気になるときは、「ノズルきれい」スイッチで洗浄できます。

> 詳しくは17ページ

QUESTION 2

ワイドビデ洗浄とは?

広い範囲をやさしくさっと洗います。

> 詳しくは17ページ

QUESTION 3

リモコンが使えなくなったんだけど、どうして?

電池を交換してください。

> 詳しくは14ページ

QUESTION 4

お手入れや掃除のコツは?

> 詳しくは34ページ

QUESTION 5

センサーとは?

> 詳しくは7ページ

QUESTION 6

どんな節電があるの?

> 詳しくは29ページ

QUESTION 7

便座が温かくないときがあるのですが…。

節電ランプが点灯しているときは節電中です。

> 詳しくは33ページ

QUESTION 8

今の設定を変えたいのですが…。

> 詳しくは44ページ

はじめに

安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 7
機能の紹介 …… 8
各部のなまえ …… 10
はじめの設定一覧 …… 13
初めてお使いになるときの準備 …… 14

使いかた

標準的な使いかた(おしりを洗う・かわかす) … 16
快適な機能 …… 18
脱臭する 脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 …… 18
温度を調節する …… 19
便座・便ふたを開閉する リモコン開閉 オート開閉 … 20
便器の水を流す
リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 …… 21
やわらかな明かりで照らす やわらかライト …… 22
トイレに香りをひろげる オートフレグランス …… 23
トイレ室内を暖める
室内暖房 タイマー室内暖房 冷込防止 …… 25
選べる節電 …… 29
自動で節電する おまかせ節電 スーパーおまかせ節電 … 30
時間帯を指定して節電する タイマー節電 …… 31

お手入れ

お手入れのしかた …… 34
ウォシュレット本体のお手入れ …… 37
洗浄の水勢が弱くなったと感じたら …… 43

初期設定を変える

初期設定を変える …… 44
リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない …… 44
オート開閉
便ふたを自動で開閉する／しない …… 44
便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える … 45
便ふたが自動で開くまでの時間を変える …… 45
自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く … 46
脱臭 オートパワー脱臭
自動でパワー脱臭する／しない …… 46
自動で標準の脱臭をする／しない …… 47
オート便器洗浄
自動で便器洗浄する／しない …… 48
自動で便器洗浄するタイミングを変える …… 48
やわらかライトを使う／使わない …… 49
やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替える … 49
オートフレグランスの開始タイミングを変える …… 50
自動で電解除菌水ノズル洗浄する／しない …… 50

こんなときは

リモコンで操作できないときは …… 51
冬場の凍結を防ぐには …… 52
トイレを長期間使わないとき …… 54
脱臭が弱くなったら …… 56
故障かな?と思ったら …… 57

アフターサービス …… 67
仕様 …… 68
交換部品／別売品 …… 69
定期的な点検 …… 72
保証書 …… 73

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味

⃠は、してはいけない **禁止** の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

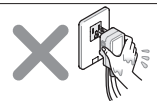
❗は、必ず実行していただく **強制** の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

⚠警　告

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

◎ 感電の原因になります。



禁止

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

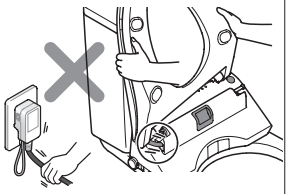
◎ 感電の原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない

◎ 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

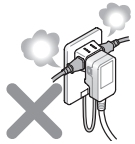
ガタついているコンセントは使わない

◎ 火災や感電の原因になります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

◎ たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

指定する電源（交流 100V）以外では使用しない

◎ 火災の原因になります。

禁止

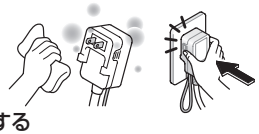
給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない

◎ 結露などにより、火災や感電の原因になります。

必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

◎ 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



アース接続

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

◎ アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

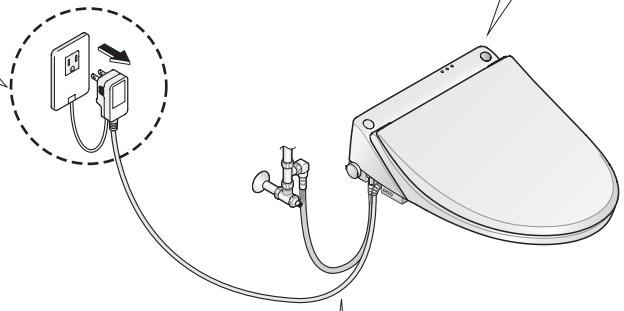
◎ コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

◎ 感電の原因になります。

※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く



必ず守る

低温やけどに注意する

◎ ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。

◎ 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

禁止

水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

※皮膚の炎症などを起こす原因になります。

水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

◎ 火災や感電の原因になります。

水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

◎ 火災や感電の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

◎ 火災や感電の原因になります。

禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

◎ 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
- 配管や製品から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い

◎ 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

> アフターサービス→ 67 ページ

> 重大事故防止のためのお願い→ 70 ページ

禁止

車輌・船舶など、移動体への設置はしない

◎ 火災や感電、故障などの原因になります。

◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

禁止

微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない（F5・F5A のみ）

◎ 誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。

必ず守る

逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

◎ 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

> 定期点検のおすすめ→ 67 ページ

⚠ 注　意

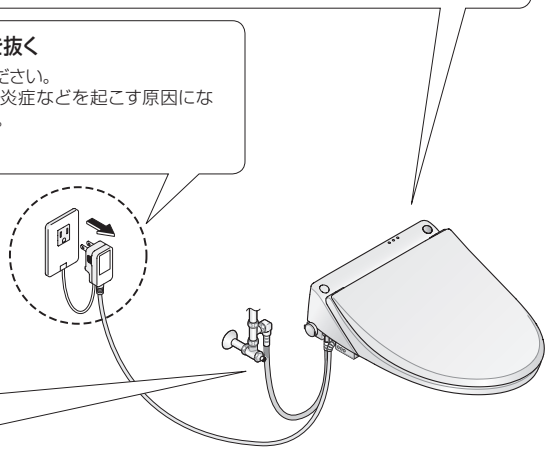
たばこなどの火気類を近づけない
◎ 火災の原因になります。

プラスチック部分（ウォシュレット本体など）のお手入れをするときは、うすめた台所用中性洗剤を使用し、次のものは使わない
〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわし など〕
◎ プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
◎ 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

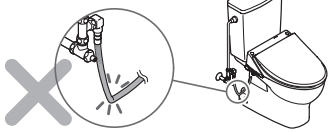
温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない
吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない
◎ やけど、感電、焼損の原因になります。
◎ お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
◎ 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
◎ 座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）
取り替えは TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへご依頼ください。 > 67ページ

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
◎ 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
◎ 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
> 再通水のしかた→55ページ

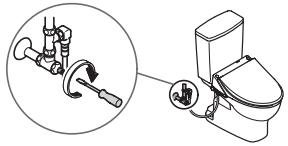


給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない
◎ 水漏れの原因になります。



止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
◎ 水が噴き出します。
> 給水フィルター付水抜栓のお手入れ→43ページ

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める
◎ 確実に締めないと水漏れの原因になります。

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップなど）で詰まりを除去する
◎ 電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

凍結による破損の予防を行う
◎ 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
◎ 暖房するなどしてトイレを暖めてください。
> 凍結予防のしかた→52ページ

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどプラスチック部分やリモコンは、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかない
> お手入れのしかた→34ページ
◎ 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

便ふたに寄りかからない

落雷の可能性がある場合は

あらかじめ電源プラグを抜く
◎ 故障の原因になります。

故障を防ぐために！

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする

便ふたをはずしたまま使用しない
◎ 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は別途スペーサーが必要です。ご購入はTOTO メンテナンス(株)TOTO パーツセンターへご連絡ください。

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておく
また、便器に付いた洗剤は確実にふき取る
◎ 便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。

誤作動などを防ぐために！

着座センサー、人体検知センサーおよびリモコン送信部・受信部をおおわない
◎ ウォシュレットが誤作動する原因になります。
◎ 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知されにくいことがあります。

着座センサーとは…

◎ 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
◎ 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
◎ 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。
> 58～66ページ

人体検知センサーとは…

人体検知センサーは 2 種類あります。（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）

●人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
◎ 夏場など室温が 30℃を超えると検知しにくい場合があります。
◎ 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
◎ トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。

●人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
◎ 人体検知センサー B からは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。

直射日光が当たらないようにする
変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う
ラジオに雑音が入ることがあります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす
一部の機能が使用できなくなることがあります。

機能の紹介

製品名は便ふたの裏に記載しています。

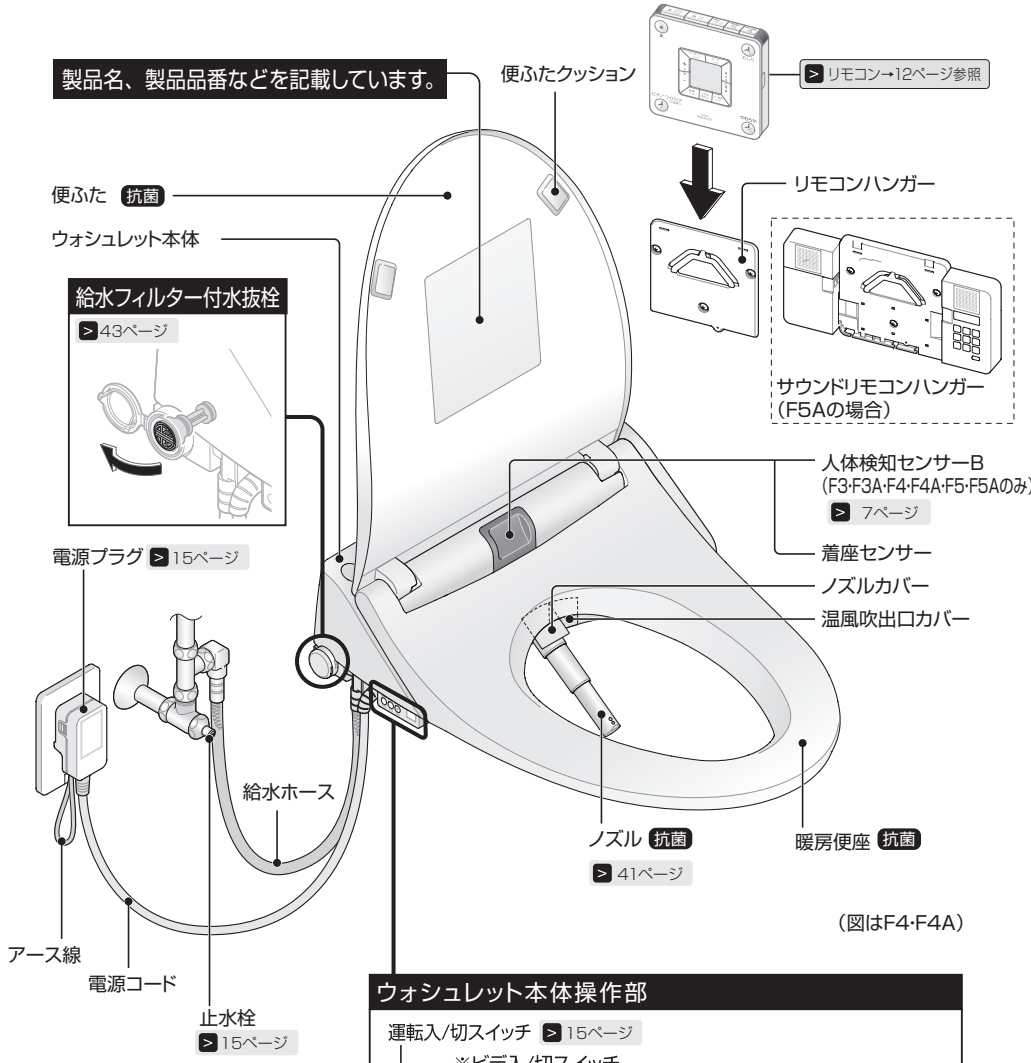
	機能名称		製品名 F1 F1A	F2 F2A	F3 F3A	F4 F4A	F5 F5A	参照ページ
洗浄機能	新ワンダーウェーブ おしり洗浄	1秒間に50回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、新ワンダーウェーブ洗浄。さらに洗い心地を極めるために強さと量感をアップしました。今までにない心地よい洗浄感でおしりを洗います。やわらか洗浄・ビデ洗浄は旋回水流でやさしく洗います。	●	●	●	●	●	17
	ワンダーウェーブ やわらか洗浄		●	●	●	●	●	17
	ワンダーウェーブ ビデ洗浄		●	●	●	●	●	17
	ワイドビデ洗浄	広い範囲をやさしくさっと洗います。	●	●	●	●	●	17
	洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	●	●	●	●	●	17
	水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●	●	●	●	17
	ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●	●	●	●	17
	マッサージ洗浄	強弱をつけた水勢で洗います。	●	●	●	●	●	17
快適機能	暖房便座	便座を暖めます。	●	●	●	●	●	—
	温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	—	●	●	●	●	17
	温度調節	温水、便座、乾燥(F2·F2A·F3·F3A·F4·F4A·F5·F5Aのみ)、室内暖房(F4·F4Aのみ)の温度を調節できます。	●	●	●	●	●	19
	脱臭	便器内のにおいを取ります。	●	●	●	●	●	18
	パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。	●	●	●	●	●	18
	オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	●	●	●	●	●	18
	リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	●	●	●	●	●	12
	着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●	●	●	●	7
	ソフト閉止	便座·便ふたがゆっくり閉まります。	●	●	—	—	—	—
	リモコン便座·便ふた開閉	リモコンで便座·便ふたの開閉ができます。	—	—	●	●	●	20
	オート開閉	人を検知して自動で便ふたを開閉します。	—	—	●	●	●	—
	リモコン便器洗浄	リモコンで便器の水を流すことができます。	— ●	— ●	— ●	— ●	— ●	21
	オート便器洗浄	便器から離れると自動で便器内を洗浄します。	— ●※1	— ●※1	— ●	— ●	— ●	21

	機能名称		製品名 F1 F1A	F2 F2A	F3 F3A	F4 F4A	F5 F5A	参照ページ
快適機能	室内暖房	トイレ室内を暖めます。	—	—	—	●	—	25
	タイマー室内暖房	一度設定すると毎日その時間にトイレ室内を暖めます。(室内暖房時間は3·6·9時間のいずれかに設定できます。)	—	—	—	●	—	26,27
	冷込防止	室温が約5℃以下になると自動でトイレ室内を暖めます。	—	—	—	●	—	28
	時計	リモコン表示部で現在時刻が確認できます。	●	●	●	●	●	14
	オートフレグランス	心地よい香りが自動でトイレ室内を快適にします。	—	—	—	●	●	23,24
	オートサウンドリモコン	人を検知してリモコンから音楽が流れます。また、ウォシュレットのリモコン操作を音声でガイドします。	—	—	—	—	●	※2
	やわらかライト	人を検知してやわらかな光でトイレ室内を照らします。	—	—	●	●	●	22
節電機能	タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒーターが切れて節電します。(節電時間は、3·6·9時間のいずれかに設定できます。)	●	●	●	●	●	29、31~33
	おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●	●	●	●	29、30,33
	スーパーおまかせ節電	おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座のヒーターを切って節電します。	●	●	●	●	●	29、30,33
	運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●	●	●	●	10
清潔機能	電解除菌水ノズル洗浄	電解除菌水で自動でノズルを洗浄し、いつもきれいに保つ機能です。さらに気になるときは、「ノズルきれい」スイッチで洗浄できます。	●	●	●	●	●	17
	便座·便ふた着脱	便座·便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	●	●	●	●	●	38,39
	ウォシュレット本体ワンタッチ着脱	ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。便器の裏まで簡単にお掃除できます。	●	●	●	●	●	40,41
	抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	●	●	●	●	●	10,68
	セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●	●	●	●	—
	ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出·収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	●	●	●	●	●	—
	クリーンコートノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	●	●	●	●	●	37
	ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出するので、お掃除もラクにできます。	●	●	●	●	●	41
	クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	●	●	●	●	●	—

※1 男子小用時は、オート便器洗浄しません。
※2 詳しくは、サウンドリモコンの取扱説明書（別冊）をご覧ください。

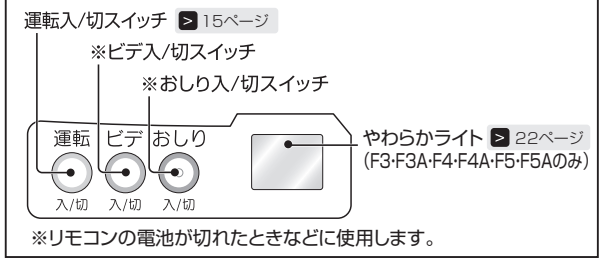
各部のなまえ

製品名、製品品番などを記載しています。



(図はF4·F4A)

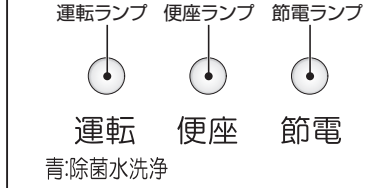
ウォシュレット本体操作部



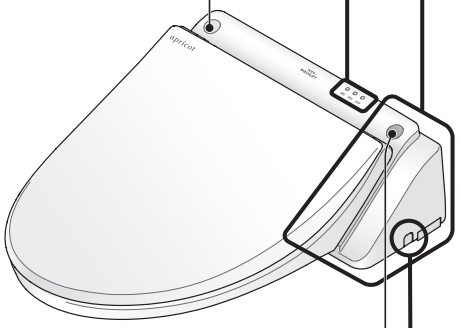
※リモコンの電池が切れたときなどに使用します。

<レストパルの場合>
※電源プラグ·止水栓はキャビネット内にあります。
詳しくは「レストパル」の取扱説明書をご覧ください。

ウォシュレット本体表示部

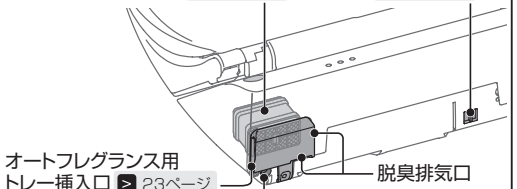


青:除菌水洗浄

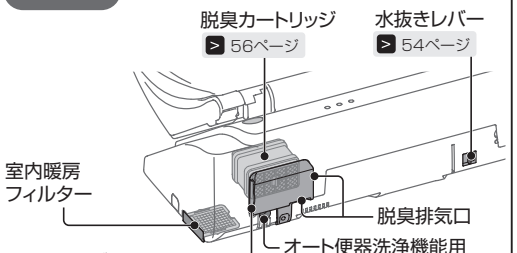


ウォシュレット本体右後方部

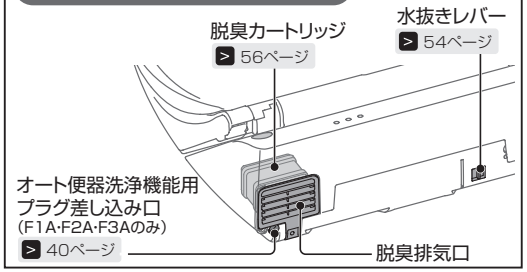
F5·F5A



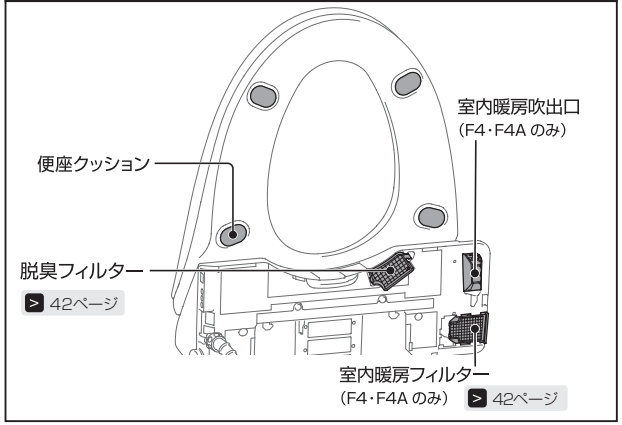
F4·F4A



F1·F1A·F2·F2A·F3·F3A

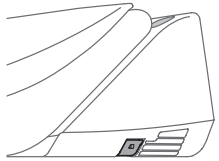


ウォシュレット本体裏面

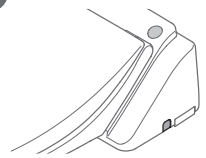


本体取りはずしボタン

F1·F1A·F2·F2A·F3·F3A·F5·F5A



F4·F4A

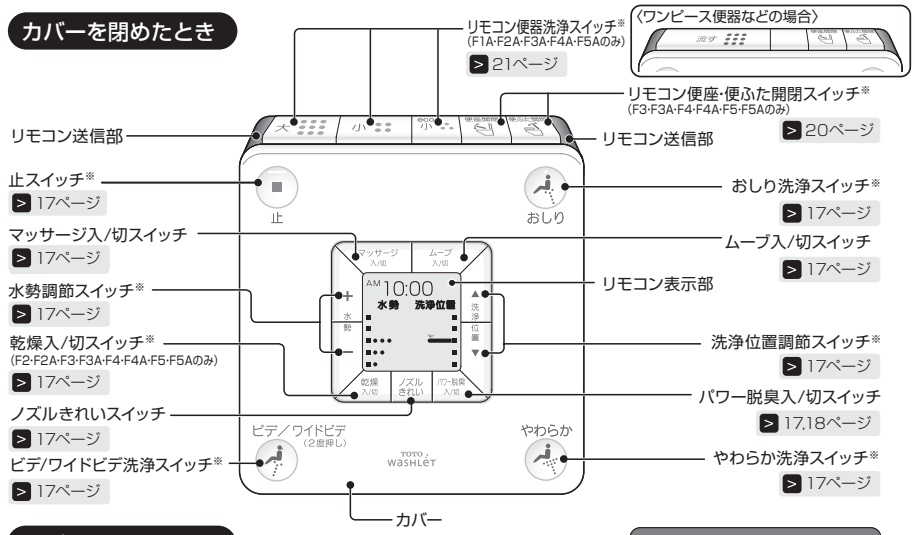


リモコン　（図はF4A・eco小洗浄付）

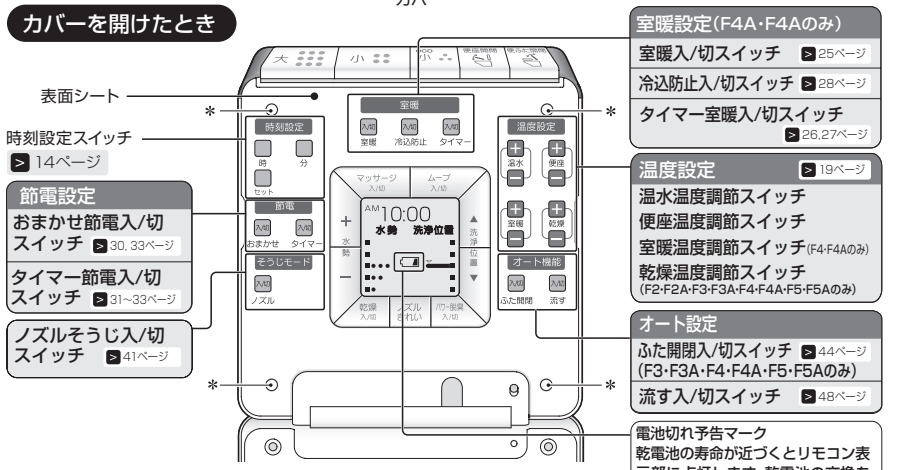
- スイッチを操作すると約10秒間リモコン表示部が明るくなります。(一部スイッチを除く)
- リモコンハンガーから取りはずして使用するときや、電池交換をするときなどはスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
- 手すりなどを持って便座から立ち上がる場合は、からだの一部がリモコンに触れているとスイッチを押してしまうことがありますのでご注意ください。
- ＊の4カ所のスイッチは使用しません。

※スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要な時にご使用ください。

カバーを閉めたとき



カバーを開けたとき



電子音について

●リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

- ピッ　･･･スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき
- ピーッ　･･･「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたとき、「ノズルきれい」スイッチを押して電解除菌水ノズル洗浄が終わったときなど
- ピピッ　･･･温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

> 電子音が鳴らないようにしたいとき→44ページ

はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の初期設定は以下のようになっています。

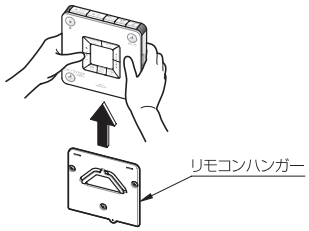
機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	製品名 F1 F1A	F2 F2A	F3 F3A	F4 F4A	F5 F5A	参照ページ
温水温度	温水37℃	温度設定 スイッチで、温度の調節ができます。	●	●	●	●	●	19
便座温度	便座		●	●	●	●	●	
乾燥温度	乾燥		—	●	●	●	●	
室内暖房温度	室暖		—	—	—	●	—	
脱臭(標準の脱臭)	入	標準の脱臭の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	18,47
オートパワー脱臭	入	オートパワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	18,46
オートフレグランス	便器に近づくと香る	オートフレグランスの開始タイミングを変更できます。	—	—	—	●	●	23,24,50
やわらかライト	入	やわらかライトの「入」「切」を設定できます。	—	—	●	●	●	22,49
		やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えることができます。	—	—	●	●	●	22,49
オート開閉	入 切 便ふたが自動で閉まるまでの時間:約90秒 便ふたが自動で開くまでの時間:約10秒	オート開閉の「入」「切」を設定できます。	—	—	●	●	●	20,44
		便ふたが自動で閉まるまでの時間を変更できます。(約6秒に変更できます。)	—	—	●	●	●	20,45
		便ふたが自動で開くまでの時間を変更できます。(約30秒後、約90秒後に変更できます。)	—	—	●	●	●	20,45
		便座と便ふたを自動で同時に開けることができます。	—	—	●	●	●	20,46
オート便器洗浄	入 切	オート便器洗浄の「入」「切」を設定できます。	— / ●	— / ●	— / ●	— / ●	— / ●	21,48
		自動で洗浄するまでの時間を変更できます。	— / ●	— / ●	— / ●	— / ●	— / ●	21,48
室内暖房	切	室内暖房の「入」「切」を設定できます。	—	—	—	●	—	25
タイマー室内暖房	AM10:00 切	タイマー室内暖房の「入」「切」を設定できます。	—	—	—	●	—	26,27
		室内暖房時間を変更できます。	—	—	—	●	—	27
冷込防止	入 切	冷込防止の「入」「切」を設定できます。	—	—	—	●	—	28
おまかせ節電	入	おまかせ節電の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	30
スーパーおまかせ節電	切	スーパーおまかせ節電の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	30
		タイマー節電・スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)の2つを同時に使うことができます。	●	●	●	●	●	33
タイマー節電	AM10:00 切	タイマー節電の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	31,32
		節電時間を変更できます。	●	●	●	●	●	32
電解除菌水ノズル洗浄	入	電解除菌水ノズル洗浄(自動)の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	50
オートサウンドリモコン	切	オートサウンドを設定できます。	—	—	—	—	●	※
電子音	入	電子音の「入」「切」を設定できます。	●	●	●	●	●	12,44

※詳しくはサウンドリモコンの取扱説明書(別冊)をご覧ください。

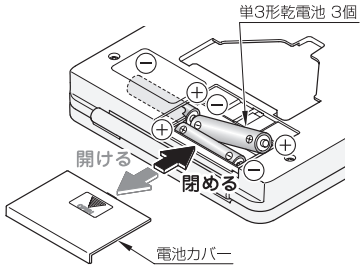
初めてお使いになるときの準備

1: リモコンに乾電池を入れる

1 リモコンをリモコンハンガーからはずす



2 リモコン裏面の電池カバーを開け、単３形乾電池３個を正しく入れる



3 リモコンをリモコンハンガーに取り付ける

お願い

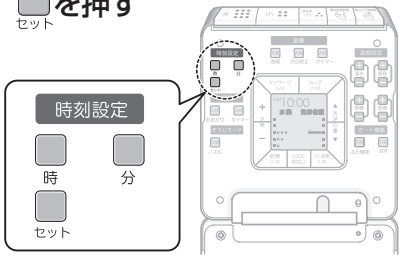
◎乾電池について

乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する。
- リモコンを長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

2: リモコンの時刻を合わせる

1 （リモコンカバーを開けて）セットを押す



時刻表示が点滅します。

2 点滅中に 時・分 を押して時刻を合わせる

設定方法 ｜ 午前10時15分に合わせる場合

時を押して“AM10”に、分を押して“15”に合わせます。

設定中に約 60 秒間以上何もしないと、表示中の時刻に設定されます。やり直すときは、手順１から再度設定してください。

3 セットを押す

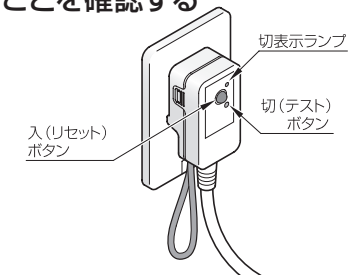
リモコン表示部に時刻が表示されます。

3: 電源を入れて準備する

1 電源プラグをコンセントに差し込む

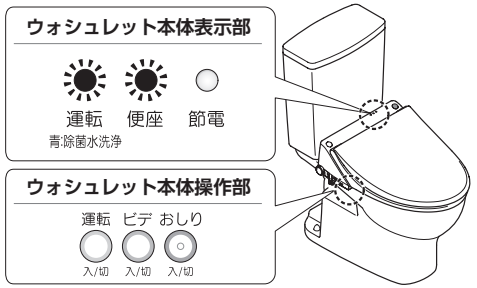
ノズルがいったん出て戻ります。

2 切表示ランプが消灯していることを確認する



- 切表示ランプが点灯しているときは、「入（リセット）」ボタンを押すと消灯します。

3 ウォシュレット本体表示部のランプを確認する

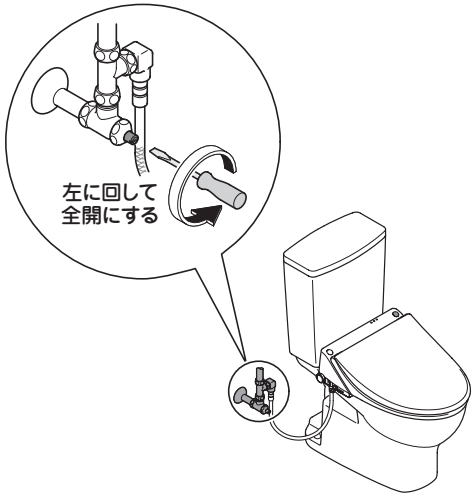


- 「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。（節電中は除きます。）
- 「運転」ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 を押してください。
- 「運転」ランプが点滅している場合は、ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。もう一度取り付けなおしてください。> 40ページ

4: 止水栓を開ける

1 止水栓を全開にする

止水栓を矢印の方向に回してください。

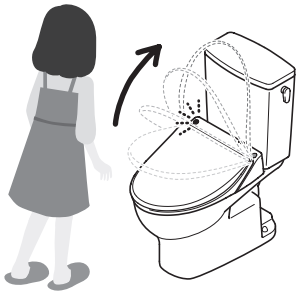


標準的な使いかた

1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。
(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ)

> 便座・便ふたの開閉のしかた→ 20 ページ



◎脱臭がはじまります。
(F1・F1A・F2・F2A は便座に座ると脱臭がはじまります。)

◎オートフレグランスがはじまります。
(F4・F4A・F5・F5A のみ)

2 便座に座る

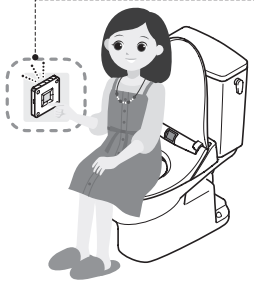
着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

◎汚れが入らないように、温風吹出口カバーを閉める音がします。
(F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ)

◎快適にお湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。

3 洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。



○ウォシュレットは、水道水または引用可能な井戸水を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス 便座には深く腰掛けましょう！

洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

4 便座から立ち上がる

約 10 秒後に自動で便器洗浄します。
(F1A・F2A・F3A・F4A・F5A のみ)

> 水の流しかた→ 21 ページ

◎オートパワー脱臭がはじまります。約 2 分後に止まります。

◎約 25 秒後に、電解除菌水ノズル洗浄 > 17 ページ参照 がはじまり、ノズルがいったん出て戻ります。その後、ノズルが少し出た状態でノズル内の残水を抜きます。約 30 秒後にノズルが戻り、温風吹出口カバーが開閉します。

5 便器から離れる

約 90 秒後に自動で便ふたが閉まります。
(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ)

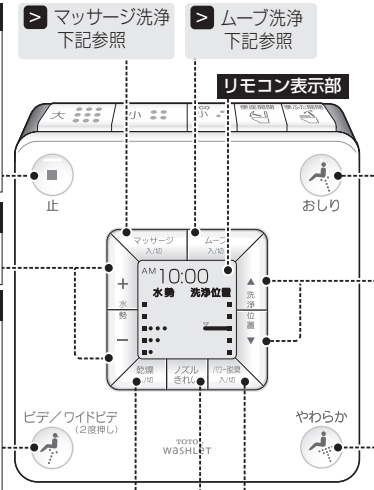
> 便座・便ふたの開閉のしかた→ 20 ページ

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄について

- **局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。**
- **長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。**
  ※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌のバランスが崩れる可能性があります。
- **局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。**

リモコンでの操作

リモコン操作で洗う・かわかすなど、いろいろな機能が使用できます。



止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、ワイドビデ洗浄、乾燥を止めます。

表示 止

> マッサージ洗浄 下記参照

> ムーブ洗浄 下記参照

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

表示 おしり

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を 5 段階で調節できます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を 5 段階で調節できます。

ビデ/ワイドビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。
ワイドビデは広い範囲をやさしくさっと洗います。スイッチを押すたびに「ビデ/ワイドビデ」が切り替わりますので、お好みにあわせて使いわけることができます。

表示 ビデ / ワイドビデ

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

表示 やわらか

乾燥入/切スイッチ

温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

表示 乾燥

乾燥入/切 を押すと乾燥をはじめます。
もう一度 乾燥入/切 を押すと止まります。

ノズルきれいスイッチ

電解除菌水でノズルを洗浄します。

表示 除菌水洗浄

パワー脱臭入/切スイッチ

便座に座ってにおいが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

> 18 ページ

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1 おしり / やわらか / ビデ/ワイドビデ(2度押し) 使用するスイッチを押す

2 ムーブ入/切 を押す

押すたびに「入 / 切」が切り替わります。

マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

1 おしり / やわらか / ビデ/ワイドビデ(2度押し) 使用するスイッチを押す

2 マッサージ入/切 を押す

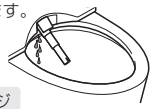
押すたびに「入 / 切」が切り替わります。

電解除菌水ノズル洗浄とは

電解除菌水※でノズルを洗浄し、いつもきれいに保つ機能です。

洗浄機能（おしり洗浄など）を使用したあとは…

電解除菌水※で**自動で**ノズル洗浄します。
・便座から立ち上がって約25秒後にノズルが出て、ノズルの根元から水がでます。



> 電解除菌水洗浄をしない→ 50ページ

※電解除菌水とは、水道水中の塩化物イオンから生成した次亜塩素酸を含む水で、次亜塩素酸は食材や食器、ほ乳瓶などの洗浄、消毒などに幅広く活用されています。

洗浄機能を使用しない時間が約8時間になると…

電解除菌水※で**自動で**ノズル洗浄します。
・ノズルカバー付近から水がでます。

さらに気になる時は…

リモコンの「ノズルきれい」スイッチで、ノズルを電解除菌水※で洗浄することができます。
・ノズルカバー付近から水がでます。

- 井戸水では塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります。
- 次の場合「ノズルきれい」スイッチは使用できません。
  ・ノズルが出ているとき（おしり洗浄中など）
  ・乾燥機能を使用しているとき
  ・自動で電解除菌水ノズル洗浄しているとき

〈電解除菌水ノズル洗浄中は…〉
ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅します。

ウォシュレット本体表示部

点滅する（青色）

運転 便座 節電

青:除菌水洗浄

快適な機能

トイレは、毎日毎日、しかも一日に何度も訪れる場所です。
だからこそ、どこよりも気持ちいい快適な場所でありたいですよね。
トイレを使う時に思うあんなことやこんなことを、実現したのが、このapricot。
せっかくの便利機能ですから、しっかり使ってくださいね。

脱臭する

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の３通りがあります。

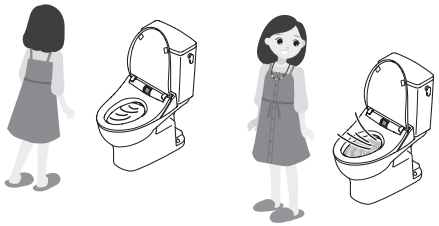
標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のにおいを取ります。

1 便器に近づく

標準の脱臭をはじめます。

F1・F1A・F2・F2A は、便座に座ると脱臭がはじまります。



2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭をはじめます。
約２分後に自動で止まります。

> 標準の脱臭をやめる→ 47 ページ

> オートパワー脱臭をやめる→ 46 ページ

パワー脱臭の使いかた

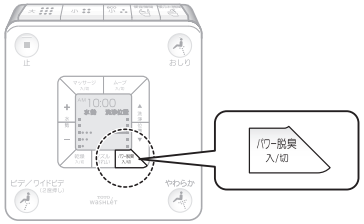
便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

1 リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

パワー脱臭をはじめます。

2 もう一度リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

標準の脱臭に戻ります。



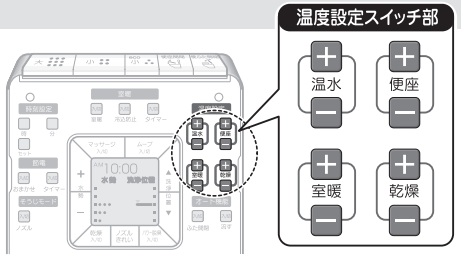
アドバイス

○パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約２分間はスイッチを受け付けます。

○ パワー脱臭 入/切 を切らずに立ち上がった場合は、約２分後に止まります。

温度を調節する

温水、便座、乾燥（F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）、室内暖房（F4・F4A のみ）の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。



温水の温度を調節する

温水温度スイッチ
30～40℃の間で温水温度を調節できます。

▶ 表示 設定温度が表示されます。

▶ 約5秒後、時計表示に戻ります。

◎温水の温度を設定しない場合は、「温水 切」が表示されるまで － スイッチを押してください。

便座の温度を調節する

便座温度スイッチ
便座の温度を5段階で調節できます。

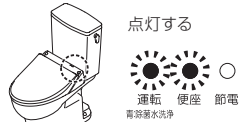
▶ 表示 5段階のバーで設定温度が表示されます。

▶ 約5秒後、時計表示に戻ります。

◎便座ヒーターを「切」にする場合は、「便座 切」が表示されるまで － スイッチを押してください。

ウォシュレット本体表示部

便座ヒーターが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

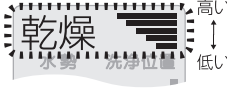


乾燥の温度を調節する

(F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A)

乾燥温度スイッチ
乾燥時の温風温度を5段階で調節できます。

▶ 表示 5段階のバーで設定温度が表示されます。



▶ 約5秒後、時計表示に戻ります。

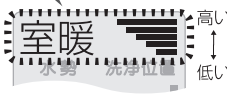
◎乾燥は「切」がありません。

室内暖房の温度を調節する

(F4・F4A のみ)

室内暖房温度スイッチ
室内暖房の温度を5段階で調節できます。

▶ 表示 5段階のバーで設定温度が表示されます。



▶ 約5秒後、時計表示に戻ります。

便座・便ふたを開閉する(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ)

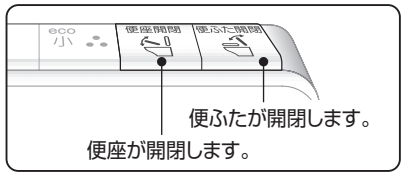
便座・便ふたの開閉は リモコン開閉 オート開閉 の 2 通りがあります。
● F1・F1A・F2・F2A は手動での開閉となります。

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

1 リモコンの 便座開閉 便ふた開閉 を押す

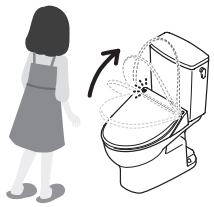
便座・便ふたが開閉します。



オート開閉の使いかた

便器に近づくと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。
便ふたをリモコンや手で閉じたときなどは、約 10 秒間便ふたは自動で開きません。
(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)
便ふたが自動で開くまでの時間を変更することができます。

> 便ふたが自動で開くまでの時間を変える→ 45 ページ



1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。
※夏場など室温が 30℃を超えると、人と周囲の温度差が少なく、センサーが検知できないことがあります。
その場合は、リモコンのスイッチで開閉してください。

2

便座を使用するとき

便器から**約 30cm 以上**離れると便ふたは**約 90 秒後**に自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まります。

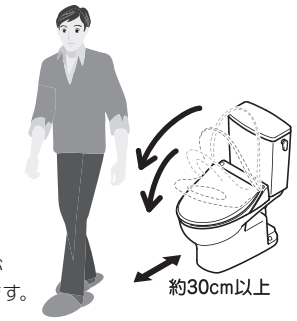
> 便ふたを自動で開閉しない→ 44 ページ
> 便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える→ 45 ページ

立って小便をするとき

- **便座はリモコンで開けてください。**
  自動で開けることもできます

> 自動で便座・便ふたを開閉する→ 45 ページ

便器から**約 30cm 以上**離れると便座・便ふたは**約 90 秒後**に自動で閉まります。



便座・便ふたが
自動で閉まります。

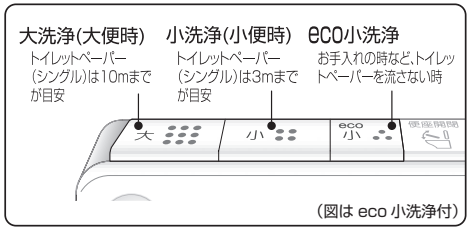
便器の水を流す(F1A・F2A・F3A・F4A・F5Aのみ)

水の流しかたには、リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 があります。

- 便器洗浄中に、便器洗浄レバーを逆方向へ回さないでください。
  便器洗浄レバーが破損する原因になります。
- 「eco小洗浄」の場合は、便器洗浄レバーが回転した状態で約 3 秒間止まったあと、もとに戻ります。

リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。
(オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)
大・小・eco小のスイッチを使いわけると節水になります。



(図は eco 小洗浄付)

1 リモコンの 大 、 小 または eco 小 を押す

便器洗浄します。

- < 流す の場合>
  リモコンの 流す を押すと便器洗浄(大洗浄)します。

オート便器洗浄の使いかた

便器から離れると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)

便座を使用するとき

- **便座に 6 秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。**

便座から立ち上がると**約 10 秒後**に自動で便器洗浄します。

アドバイス
○便器洗浄後、約 60 秒はオート便器洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。
○**便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。**
約 6 ～約 30 秒の場合…「小洗浄」※
約 30 秒以上の場合…「大洗浄」
※便器の種類によっては「大洗浄」します。

> オート便器洗浄を使わないとき→ 48 ページ
> 自動で洗浄するタイミングを変えたいとき→ 48 ページ

立って小便をするとき(F3A・F4A・F5Aのみ)

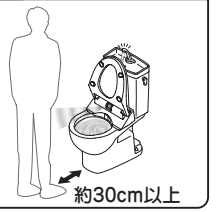
- **便器の前に 6 秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。**

小便後、便器から**約30cm以上**離れると**約3秒後**に自動で「小洗浄」または「eco小洗浄」します。※

アドバイス
○便器洗浄後、約 60 秒はオート便器洗浄しません。
リモコンのスイッチで操作してください。
※便器の種類によっては「大洗浄」します。

手洗い付ロータンクのときは…

立って小便するときは、便座・便ふたを閉める、または人体検知センサー B から出ている赤外線の範囲からはずれて約 3 秒後にオート便器洗浄機能がはたらき、手洗いすることができます。



やわらかな明かりで照らす やわらかライト

やわらかな光でトイレ室内を演出します。※主照明は別途必要です。
（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ）

座って用便するとき

便器に近づく	便座に座る	便座から立ちあがる	消灯のお知らせ
ミドルモード点灯	ハイモード点灯	ミドルモード点灯（立ち上がってから約90秒間）	ローモード点灯

●約5秒後に消灯します。

立って小便するとき

便器に近づいたとき	小便中	便器から30cm以上離れる	消灯のお知らせ
ミドルモード点灯	ミドルモード点灯	ミドルモード点灯（離れてから約90秒間）	ローモード点灯

●約5秒後に消灯します。

> やわらかライトを使わないとき→ 49 ページ
> やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えるとき→ 49 ページ

トイレに香りをひろげる オートフレグランス（F4・F4A・F5・F5A のみ）

便器に近づくと、自動で心地よい香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。

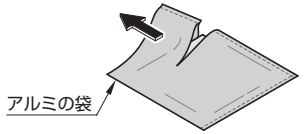
⚠ 注 意

- フレグランスセット同梱の取付説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 他のフレグランスオイル等は使用しないでください。
（市販のアロマオイルなどを使用すると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。）

はじめて取り付けるとき

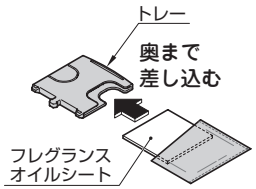
はじめはトレーは取り付けられていません。
アルミの袋で手を切らないようにご注意ください。

1 フレグランスセットからフレグランスオイルシートとトレーを取り出す



2 アルミの袋を開けて、フレグランスオイルシートをトレーのフックに差し込む

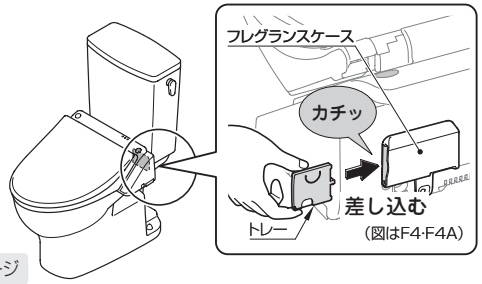
- アルミの袋に入ったまま、フレグランスオイルシートをトレーに差し込む



3 トレーを取り付ける

ウォシュレット本体のトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

アドバイス
トイレ環境などで、フレグランスの香りの強さが異なります。
香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。
※便座に座らないとパワー脱臭は使用できません。



> オートフレグランスの開始タイミングを変更したいとき→ 50 ページ

フレグランスオイルシートについて

- フレグランスオイルシートの交換の目安は約30日間です。
- 香りが弱くなった場合は、新しいフレグランスオイルシートに交換してください。
- フレグランスオイルシートを使いきった場合は、新しいものをご購入ください。

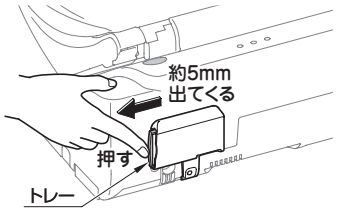
> 交換部品 / 別売品→ 69 ページ

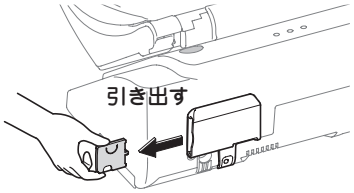
フレグランスオイルシートを交換する

フレグランスオイルシートを便器内に捨てないでください。

1 トレーをウォシュレット本体から取りはずす

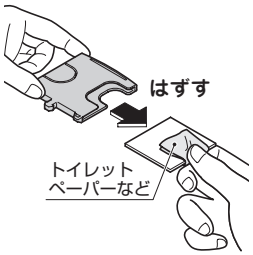
トレーを指で押すと、少し出てきます。





2 フレグランスオイルシートをトレーから取りはずす

- トイレットペーパーなどでフレグランスオイルシートをはさむ
- フレグランスオイルシートを手前に引く



3 新しいフレグランスオイルシートをトレーに取り付ける

「はじめて取り付けるとき」 > 23 ページ　手順 2 をご覧ください。

4 トレーを取り付ける

「はじめて取り付けるとき」 > 23 ページ　手順 3 をご覧ください。

> オートフレグランスの開始タイミングを変更したいとき→ 50 ページ

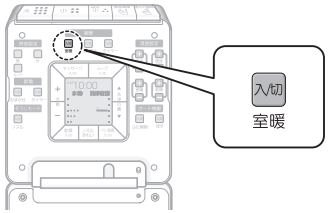
トイレ室内を暖める 室内暖房 (F4・F4A のみ)

室内暖房の使いかた

室内暖房をするとき

1 (リモコンカバーを開けて)
入/切 室暖 を押す

室内暖房をはじめます。
ウォシュレット本体の右側から温風が出ます。



> 室内暖房温度を調節する→ 19 ページ

アドバイス
- ○暖房を始めてから 12 時間たつと自動で止まります。（切り忘れ防止）
- ○室温が設定温度（上限は約 25℃）以上のときは、約 20 秒間風が出て、自動で止まります。

室内暖房を切るとき

1 (リモコンカバーを開けて)
もう一度リモコンの 入/切 室暖 を押す

約10秒後に自動で止まります。

室内暖房について

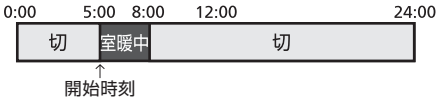
- **室内暖房を使用することで、室温＋約10℃でトイレ室内を暖めることができます。**
  当社試験条件で、室温 5℃のときの 1 時間後の温度
  トイレ寸法：800mm（幅）×1700mm（奥行き）× 2000mm（高さ）
- **室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。**

タイマーで室内暖房する

タイマー室内暖房とは・・・

一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内を暖めます。
室内暖房時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を変更できます。

例 5：00 から 8：00 まで(3 時間)室内暖房する場合



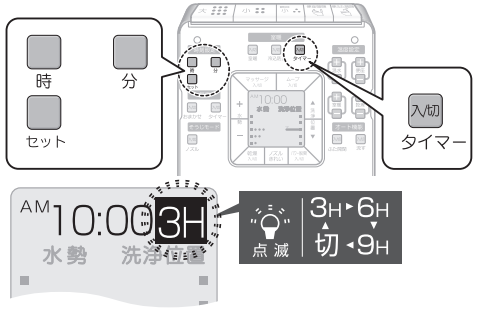
現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。
リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。
開始時刻を設定している最中に約 60 秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。
設定し直すときは、最初からやり直してください。

> 時刻の合わせかた→ 14 ページ

設 定 方 法 ｜ 午前 5 時から 8 時まで (3 時間) 室内暖房をする場合

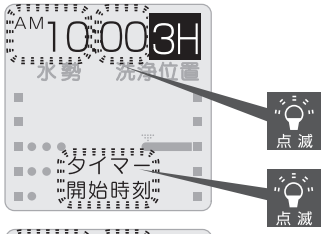
〈室内暖房をする時間の設定〉

1 (リモコンカバーを開けて)
室暖 入/切(タイマー) を 3H (3 時間) が表示されるまで繰り返し押す



〈室内暖房を開始する時刻の設定〉

2 セット を押す
リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と「設定されている開始時刻」が点滅します。



3 時 ・ 分 を押して開始時刻を合わせる
時を押して“AM 5”に、分を押して“00”に合わせてください。

4 セット を押す
設 定 完 了
リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約 5 秒後に現在時刻に戻ります。

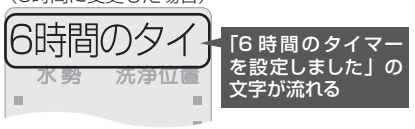
室内暖房時間の変更

3・6・9 時間のいずれかに設定を変更できます。

1 (リモコンカバーを開けて)
設定したい時間が表示されるまで
室暖 入/切(タイマー) を繰り返し押す

2 時刻設定 セット を 2 回押す

(6時間に変更した場合)



変 更 完 了
リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約 5 秒後に現在時刻に戻ります。

タイマー室内暖房を使わないとき

1 (リモコンカバーを開けて)
室暖 入/切(タイマー) を「 切 」が表示されるまで繰り返し押す

設 定 完 了
タイマー室内暖房をやめます。
(時計表示に戻ります)

冷込防止の使いかた

室温が約 5℃以下になると自動で暖房をはじめ、約 7～約 10℃（当社試験条件による）で暖房を停止します。

お願い

室温が 5℃以下になるおそれのある場合は、凍結防止のため冷込防止を行ってください。

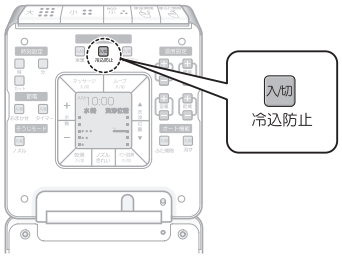
冷込防止を使うとき

1

（リモコンカバーを開けて）

入/切 冷込防止 を「 入 」が表示されるまで

繰り返し押す



リモコン表示部に「冷込防止を設定しました」の文字が流れます。

設 定 完 了

室温が約 5℃以下になると自動で室内暖房をはじめます。
（ 時計表示に戻ります ）

冷込防止を使わないとき

1

（リモコンカバーを開けて）

入/切 冷込防止 を「 切 」が表示されるまで

繰り返し押す

使うとき「入 切」を表示
使わないとき「入 切 」を表示

リモコン表示部に「冷込防止を解除しました」の文字が流れます。

設 定 完 了

冷込防止をやめます。
（ 時計表示に戻ります ）

選べる節電

面倒くさい、なんてもったいない！
ボタンを押すだけのカンタン節電。
家族のライフスタイルにあわせて
心地よい暮らしをつくりながら、
地球にもお財布にもうれしい節電が、
apricotの考え方です。

ウォシュレットが自動でする節電です※

みんな寝ている夜中や早朝の電気がもったいない。

おすすめの節電 はじめの設定「入」

おまかせ節電

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて（約 26℃）節電します。

例 21：00 から 6：00 頃まであまり使用しない場合

> 設定のしかた→ 30 ページ

使っていない時間には、こまめにヒーターを切って節電したい。

スーパーおまかせ節電

おまかせ節電しながら使用しない時間は、自動で便座のヒーターを切って節電します。

例 0：00 から 4：00 頃まで使用しない場合

> 設定のしかた→ 30 ページ

お客様が設定する節電です

勤めがあるので、毎日決まった時間帯に家をあける。

タイマー節電

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒーターを切って節電します。
タイマー節電時間は、3・6・9 時間のいずれかに設定できます。

例 8：00 から 17：00 まで使用しない場合

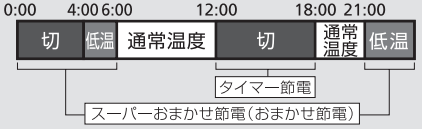
> 設定のしかた→ 31 ページ

いろんな節電をすべて使いこなしたい。

タイマー節電+スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)

タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。

例「タイマー節電」と「スーパーおまかせ節電」の例を組み合わせた場合



> 設定のしかた→ 33 ページ

節電中でもウォシュレットを使用できます。（便座に座ると一時的に温かくなります。）
※あまり使用しない時間帯、使用しない時間帯をみつけるまで約 10 日かかります。

自動で節電する おまかせ節電 スーパーおまかせ節電

おまかせ節電のしかた

はじめの設定「入」

＜おまかせ節電をやめるとき＞

入/切（おまかせ）を「切」が表示されるまで繰り返し押す

設定完了

おまかせ節電をやめます。
（時計表示に戻ります。）

「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れる

＜おまかせ節電をするとき＞

入/切（おまかせ）を「おまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

設定完了

自動で便座の温度を下げて、節電します。
（時計表示に戻ります。）

「おまかせ節電を設定しました」の文字が流れる

ウォシュレット本体表示部

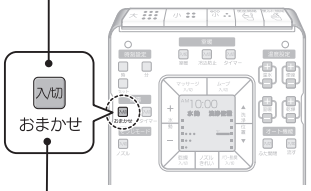
「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

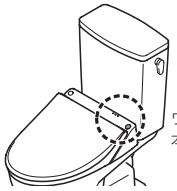
点灯する

ウォシュレット本体表示部

トイレをあまり使用しない時間になると「便座」ランプ、「節電」ランプが点灯します。
あまり使用しない時間帯をみつけるまで、約 10 日かかります。

点灯する（緑色）(オレンジ色)





ウォシュレット本体表示部

スーパーおまかせ節電のしかた

＜スーパーおまかせ節電をするとき＞

入/切（おまかせ）を「スーパーおまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れる

設定完了

自動で便座の温度を下げたりヒーターを切って、節電します。（時計表示に戻ります。）

＜スーパーおまかせ節電をやめるとき＞

おまかせ節電も「切」になります

入/切（おまかせ）を「切」が表示されるまで繰り返し押す

「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れる

設定完了

スーパーおまかせ節電（おまかせ節電）をやめます。
（時計表示に戻ります。）

ウォシュレット本体表示部

トイレを使用しない時間になると「節電」ランプが点灯します。
使用しない時間帯をみつけるまで、約 10 日かかります。
※あまり使用しない時間帯はおまかせ節電と同様です。

点灯する（オレンジ色）

ウォシュレット本体表示部

「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

点灯する

時間帯を指定して節電する タイマー節電

現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。開始時刻を設定している最中に約 60 秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。

> 時刻の合わせかた→ 14 ページ

タイマー節電のしかた

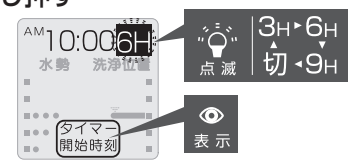
おまかせ節電（はじめの設定「入」）を「切」に設定していない場合、タイマー節電を設定するとおまかせ節電と同時に使う設定になります。

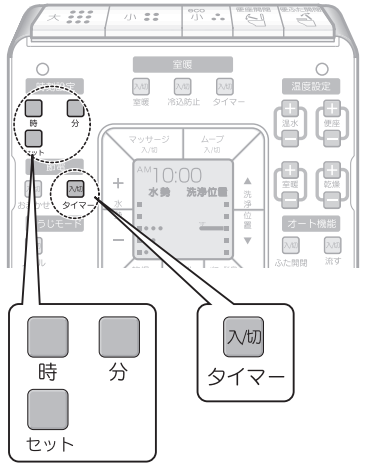
設定方法 ｜ 午前1時から7時まで（6時間）節電をする場合

〈節電時間の設定〉

1 リモコンカバーを開けて

節電 入/切（タイマー）を 6H が表示されるまで繰り返し押す

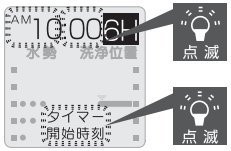




〈タイマー開始時刻の設定〉

2 時刻設定（セット）を押す

リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と「設定されている開始時刻」が点滅します。



3 点滅中に 時刻設定 （時）・（分）を押して開始時刻を合わせる

（時）を押して“AM 1”に、（分）を押して“00”に合わせてください。

4 時刻設定（セット）を押す

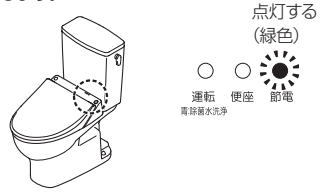
設定完了

リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約 5 秒後に現在時刻に戻ります。

ウォシュレット本体表示部

タイマー節電中は「節電」ランプが点灯します。

点灯する（緑色）



節電時間の変更

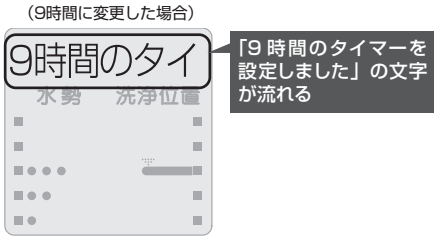
3・6・9 時間のいずれかに設定を変更できます。

1 （リモコンカバーを開けて）

節 電 （入/切 タイマー）を設定したい時間が表示されるまで繰り返し押す

2 時刻設定（セット）を２回押す

（9時間に変更した場合）



変 更 完 了

リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約 5 秒後に現在時刻に戻ります。

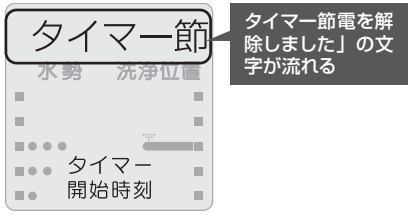
タイマー節電を使わないとき

1 （リモコンカバーを開けて）

節 電 （入/切 タイマー）を「 切 」が表示されるまで繰り返し押す

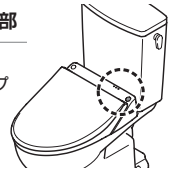
設 定 完 了

タイマー節電をやめます。
(時計表示に戻ります。)



ウォシュレット本体表示部

「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



点灯する

運転（青除菌水洗浄） 便座 節電

タイマー節電とスーパーおまかせ節電（おまかせ節電）を同時に使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電を設定する

> タイマー節電のしかた→ 31 ページ

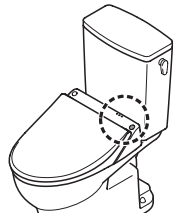
2 スーパーおまかせ節電（おまかせ節電）を設定する

> おまかせ節電のしかた→ 30 ページ
> スーパーおまかせ節電のしかた→ 30 ページ

節電中のランプ表示

ウォシュレット本体表示部のランプで、節電の状態を確認できます。

おまかせ節電中	スーパーおまかせ節電中	タイマー節電中	通常運転中
点灯する（緑色）(オレンジ色)	点灯する（オレンジ色）	点灯する（緑色）	点灯する
運転（青除菌水洗浄） 便座 節電	運転（青除菌水洗浄） 便座 節電	運転（青除菌水洗浄） 便座 節電	運転（青除菌水洗浄） 便座 節電
便座温度：低温	便座温度：「切」	便座温度：「切」	便座温度：設定温度



ウォシュレット本体表示部

かしこく節電

- **温度調節を低めにしましょう**
  寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
- **便ふたを閉めましょう**
  便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
- **長時間使用しないときは「運転入 / 切」スイッチを「切」にしましょう**
  運転（入/切）を「切」にしておくと節電になります。

お手入れのしかた

apricotは、機能だけではありません。
汚れにくい工夫が施してありますが、
日々のお手入れ次第で美しさがランクアップします。
コツを覚えて、ラクラクお掃除はじめましょう。

お手入れの前に

お願い

掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。
それぞれの材質に合ったお手入れをしてください。

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

材質：プラスチック（樹脂）・ゴム

お手入れの基本道具

台所用中性洗剤

やわらかい布

プラスチック（樹脂）・ゴム部分に使ってはいけないもの

× シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー

便器・タンク部分のお手入れ

材質：陶器

お手入れの基本道具

トイレ用ブラシ

トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）

やわらかい布

陶器部分に使ってはいけないもの

× 強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨剤入りナイロンたわし

止水栓のお手入れ

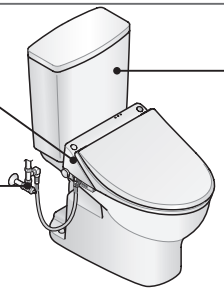
材質：金属

お手入れの基本道具

やわらかい布

金属部分に使ってはいけないもの

× たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品



※ お手入れの頻度は、お手入れサイクルカレンダーを参考にしてください。

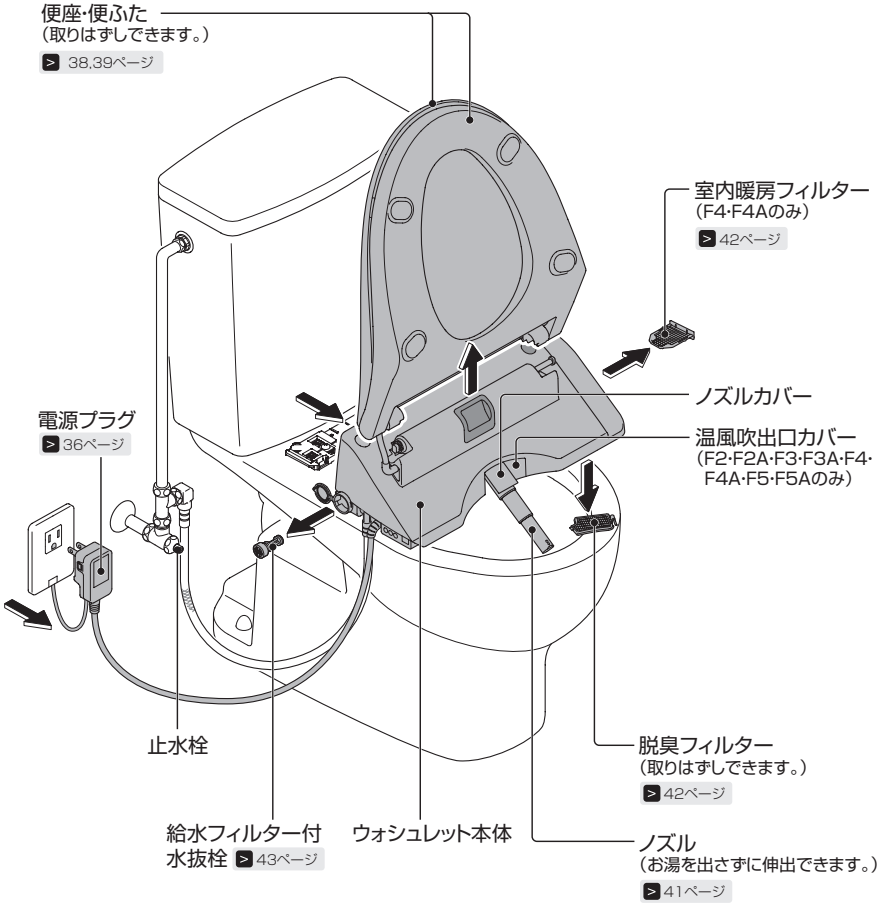
> お手入れサイクルカレンダー →74, 75 ページ

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

お願い

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」使用時は除きます。
※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約 10 ～ 60 秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）リモコンで操作してください。



<レストパルの場合>
※電源プラグ・止水栓はキャビネット内にあります。
詳しくは「レストパル」の取扱説明書をご覧ください。

（図はF4・F4A）

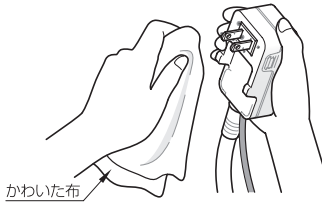
電源プラグのお手入れと点検

月に1回

電源プラグは月に 1 回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

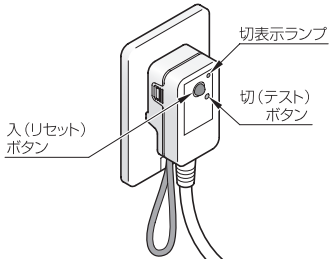


2 掃除をする

電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。



<点検をする>

4 「切（テスト）」ボタンを押す

（切表示）ランプが点灯します。

「入（リセット）」ボタンを押す

（切表示）ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約 10 ～ 60 秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。
（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）リモコンで操作してください。

ウォシュレット本体のお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

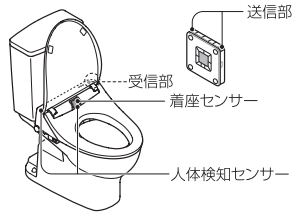
ふだん

1 電源プラグを抜く

2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

つめを立てずに手の平などでやさしくふいてください。

3 電源プラグを差し込む



着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。

お願い

◎製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。

◎ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

◎ノズルカバーや温風吹出口カバー（F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）を無理な力で押したり、引っ張ったりしないでください。（破損や故障の原因になります。）

◎温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらない場合があります。
閉まらない場合は、次の操作を行ってください。(F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ)
① そうじモード ノズル を押す
・温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。
②もう一度 そうじモード ノズル を押す
・ノズルが戻ります。

汚れがひどいときは…

- やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤をふくませ、手の平などでやさしくふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

便座･便ふたのすき間のお手入れ

月に1回

便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふたの取りはずしかた

1 電源プラグを抜く

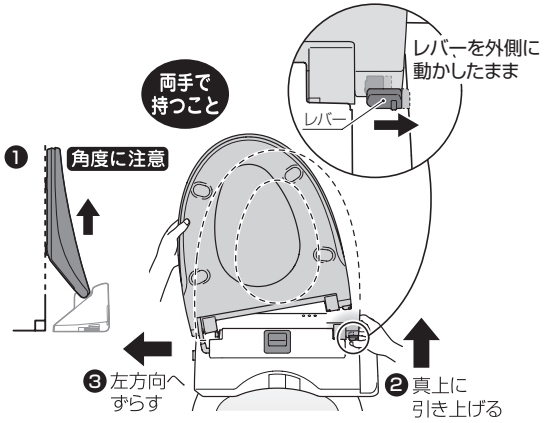
2 〈便座･便ふたを取りはずす〉

❶便座・便ふたを両手で持ち図のように垂直に立てる

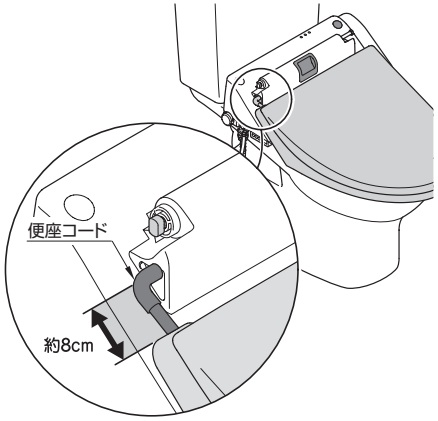
❷右下のレバーを外側に動かしたまま、真上に引き上げる

❸左方向へずらす

※便座のコードの長さは約 8cm です。無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）



3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く



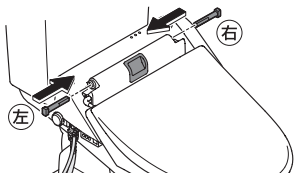
4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

> お手入れのしかた→ 34 ページ

便座ピンが抜けたとき！

便座ピンを「カチッ」と音がするまで内側に差し込む。

※ 確実に差し込まないと便座・便ふたの取り付けができません。

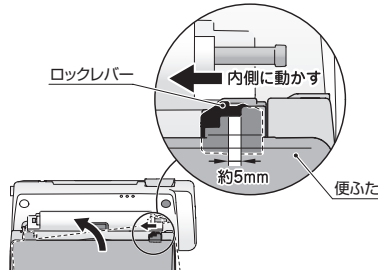


便座から便ふたをはずすことができます！

〈取りはずしかた〉

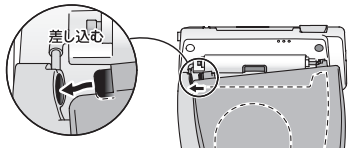
1 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす（約 5mm）

2 便ふたを便座から取りはずす
※便ふたからロックレバーは、はずれません。

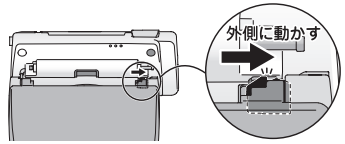


〈取り付けかた〉

1 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる



2 右側のロックレバーを外側に動かす

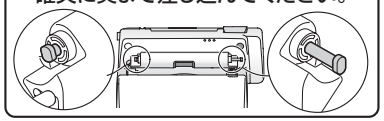


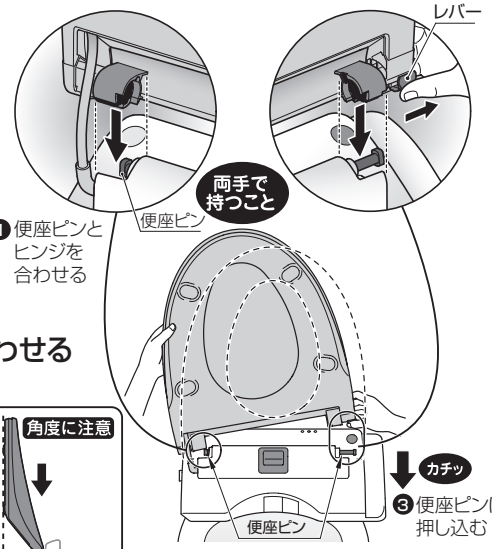
便座・便ふたの取り付けかた

1 便座ピンが縦向きなっていることを確認する

※縦向きになっていないときはペンチなどで回して縦向きにしてください。

- 少し奥側へ傾いた状態になります。
- 確実に奥まで差し込んでください。





〈便座･便ふたを取り付ける〉

2 ❶左側の便座ピンとヒンジを合わせる

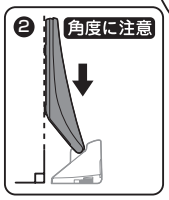
❷図のように立てる

❸右下のレバーを外側に動かしたまま、便座ピンに押し込む

- レバーの位置が内側に戻ります。

※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。

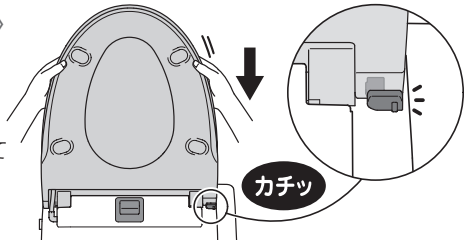
※便座コードがねじれたまま取り付けないでください。



〈きちんと取り付けられていることを確認する〉

3 レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

- 内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



4 電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

月に1回

ウォシュレット本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。

1 電源プラグを抜く

2 ウォシュレット本体を取りはずす

※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

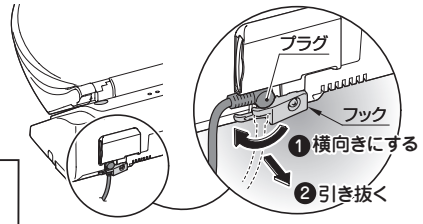
オート便器洗浄機能付(F1A・F2A・F3A・F4A・F5A)の場合

フックの形状を確認してください。右図のフックが取り付いている場合は、ウォシュレット本体を取りはずす前に次の手順でプラグを抜いてください。

❶プラグを横向きにしてフックからはずす

❷引き抜く

※抜けたプラグに水がかからないようにしてください。



3 掃除をする

「ウォシュレット本体のお手入れ」> 37ページ と同じ要領で行ってください。

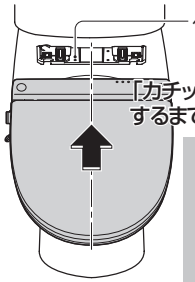
4

〈ウォシュレット本体を取り付ける〉

❶ウォシュレット本体とベースプレートの中心を合わせる

❷便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

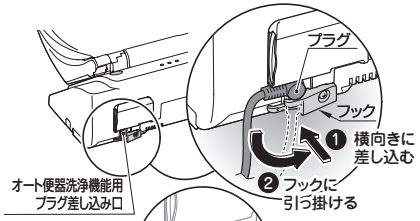
オート便器洗浄機能付(F1A・F2A・F3A・F4A・F5A)の場合

手順 2 でプラグを抜いた場合は、次の手順で差し込んでください。

❶プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に押し込む

❷下向きにしてフックに引っ掛ける

※プラグを差し込むとき、プラグがぬれていないこと、フックに確実に掛かっていることを確認してください。

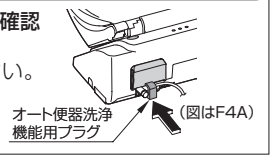


eco小洗浄付の場合

プラグが奥まで差し込まれていることを確認してください。

・右図の矢印方向に押し込んでください。

※正しく差し込まれていないと、オート洗浄できません。



5 電源プラグを差し込む

6 ウォシュレット本体操作部の運転ランプを確認する

〈運転ランプが点灯している場合〉正しく取り付いています。

〈運転ランプが消灯している場合〉ウォシュレット本体操作部の「運転入／切スイッチ」を押してください。

運転ランプが点滅している場合

ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。
もう一度取り付けなおしてください。

→運転ランプが点灯することを確認してください。

ノズルとノズルまわりのお手入れ

月に1回

ノズルは、おしり洗浄などをご使用のたびに電解除菌水で自動で洗浄しています。> 17ページ
使用状況などにより汚れが気になる場合は、ノズルを出してお掃除することができます。

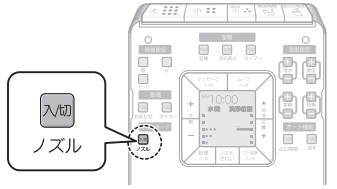
1

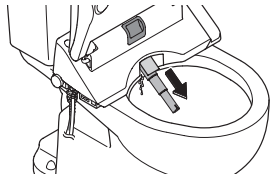
(リモコンカバーを開けて)

入/切 ノズル を押す

ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約 5 分後に自動で戻ります。

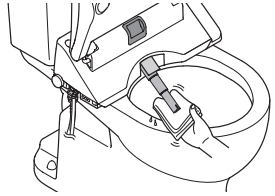




2 掃除をする

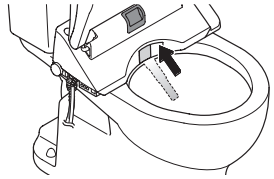
やわらかい布で水ぶきをしてください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



3 もう一度 入/切 ノズル を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



アドバイス 便座を閉めている時や、ノズルそうじスイッチを押した後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約 30 秒後にノズルは戻ります。

脱臭フィルターのお手入れ

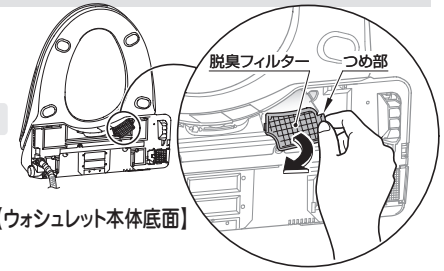
月に1回

においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

1 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

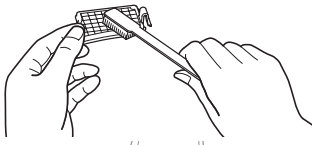
> ウォシュレット本体の取りはずしかた→ 40 ページ　手順 2

2 脱臭フィルターのつめ部を押して前に引く



3 掃除をする

フィルターに付いたほこりを歯ブラシなどでおとしてください。



4 脱臭フィルターを取り付ける

脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側のつめ部を取り付けてください。

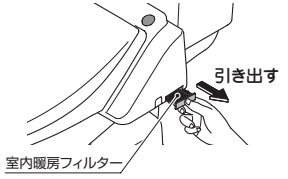
5 ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

> ウォシュレット本体の取り付け方→ 40 ページ　手順 4

室内暖房フィルターのお手入れ (F4・F4A のみ)

室内暖房の風量が弱くなったと感じたら、室内暖房フィルターの掃除を行ってください。

1 室内暖房フィルターを引き出してはずす

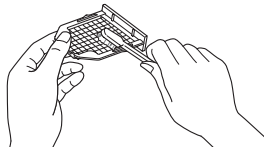


2 掃除をする

- フィルターに付いたほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス
- ○フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- ○フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

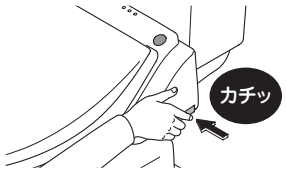
> 交換部品／別売品→ 69 ページ



3 室内暖房フィルターを取り付ける

- フィルターの上下を確認してください。（ウエ表示あり）
- フィルターを「カチッ」と音がするまで押してください。（上下を逆にすると挿入できません。）

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。（故障の原因になります。）

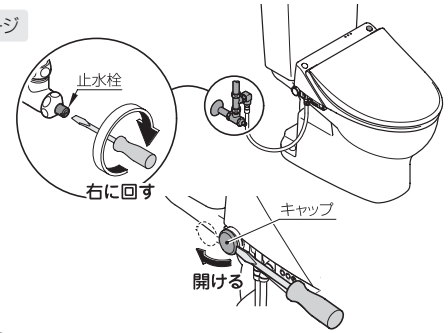


洗浄の水勢が弱くなったと感じたら

給水フィルター付水抜栓のお手入れ

半年に1回

1 止水栓を閉めて給水を止める > 57 ページ



リモコンカバーを開けて

2 入切 ノズル を押し、ノズルを伸出させる

（給水管内の圧抜きをします。）

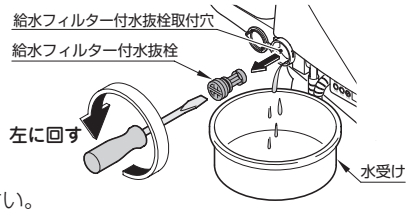
3 キャップを⊖ドライバーで開ける

4 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

⚠ 注　意

禁止　**止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない**
- 水が噴き出します。



5 掃除をする

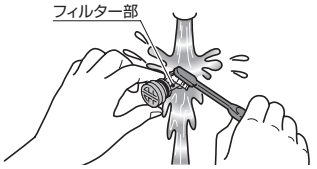
- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いしてください。

※小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。

※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも綿棒などで取り除いてください。

アドバイス
- ○洗剤は使わず水洗いしてください。
- ○フィルターははずしたり、破ったりしないでください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

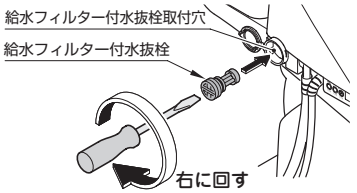
> 交換部品／別売品→ 69 ページ



6 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

※ノズルが戻っている場合は、もう一度 入切 ノズル を押し、ノズルを伸出させてください。



⚠ 注　意

必ず守る　**給水フィルター付水抜栓は確実に締める**
- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

7 キャップを閉める

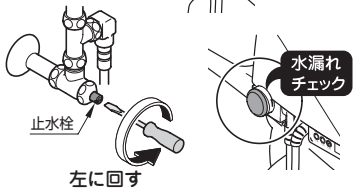
8 入切 ノズル を押し、ノズルを戻す

アドバイス
便座を閉めている時や、ノズルそうじスイッチを押した後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約 30 秒後にノズルは戻ります。

9 止水栓を開ける

- 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。

※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。



初期設定を変える

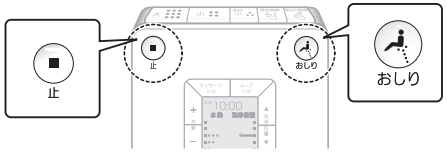
apricotの各種機能は、便利なだけではなく、わが家仕様、
自分仕様に設定を変えることができます！
温度や時間の設定、自動と手動の設定などを、
ちょっと変更するだけで、思いがけなく快適になります。

※各設定を変更するときは、「リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定の変更を確認してください。

リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない

リモコンのスイッチを押して、ウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。「電子音を鳴らす」「電子音を鳴らさない」を設定できます。

初期設定 | 鳴らす



1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 おしり を押す

押すたびに設定が切り替わります。

電子音を鳴らすとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

電子音を鳴らさないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

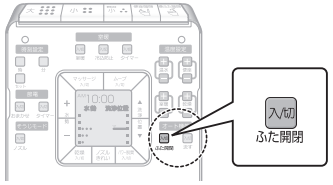
時計表示に戻ります。

便ふたを自動で開閉する／しない

オート開閉

（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ）

初期設定 | 入（自動で開閉する）



（リモコンカバーを開けたところ）

1 リモコンカバーを開けて

入/切 ふた開閉 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

自動で開閉するとき
リモコン表示部の「入 切」を入にします。
リモコン表示部に「オートふた開閉を設定しました」の文字が流れます。

自動で開閉しないとき
リモコン表示部の「入 切」を切にします。
リモコン表示部に「オートふた開閉を解除しました」の文字が流れます。

変更完了

時計表示に戻ります。

便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える

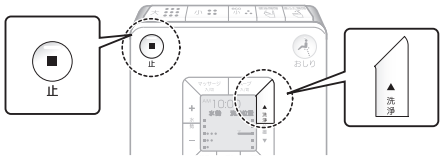
オート開閉

（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ）

「約90秒後」「約6秒後」のどちらかに設定することができます。

※「約6秒後」に設定した場合、自動で便座・便ふたが閉まった後、約10秒間（約30秒間／約90秒間）は自動で開きません。

初期設定 | 約90秒後



1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 洗浄 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

約90秒後にするとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

約6秒後にするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

時計表示に戻ります。

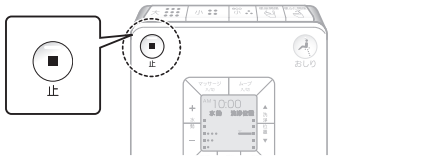
便ふたが自動で開くまでの時間を変える

オート開閉

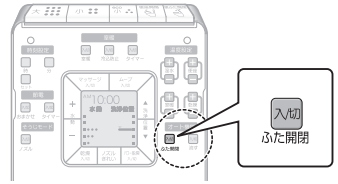
（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ）

便ふたを手やリモコンで閉じたときに、便ふたが自動で開くまでの時間を「約10秒後」「約30秒後」「約90秒後」のいずれかに設定することができます。

初期設定 | 約10秒後



（リモコンカバーを閉めたところ）



（リモコンカバーを開けたところ）

1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 リモコンカバーを開けて

入/切 ふた開閉 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

約10秒後にするとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

約30秒後にするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

約90秒後にするとき
「ピピッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

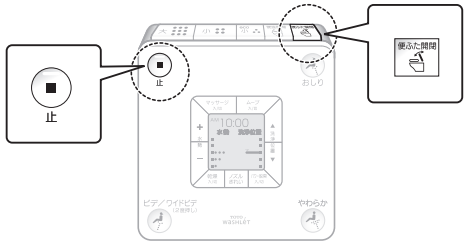
時計表示に戻ります。

自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く　オート開閉

（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）

※「便ふたを自動で開閉する」に設定してください。

初期設定　自動で便ふたを開く



1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 便ふた開閉 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

自動で便ふたを開くとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。
↓ ↑
自動で便座・便ふたの両方を開くとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

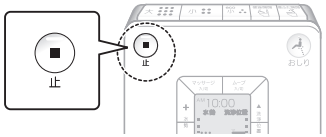
3 止 を押す

変 更 完 了

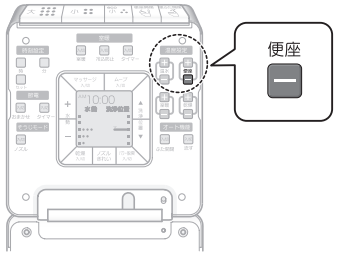
時計表示に戻ります。

自動でパワー脱臭する／しない　オートパワー脱臭

初期設定　する



（リモコンカバーを閉めたところ）



（リモコンカバーを開けたところ）

1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 （リモコンカバーを開けて）便座 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

自動でパワー脱臭をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
↓ ↑
自動でパワー脱臭をしないときは
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 （リモコンカバーを閉めて）止 を押す

変 更 完 了

時計表示に戻ります。

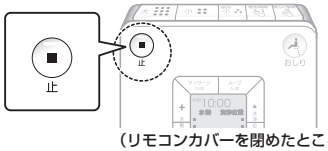
自動で標準の脱臭をする／しない

「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をする／しない

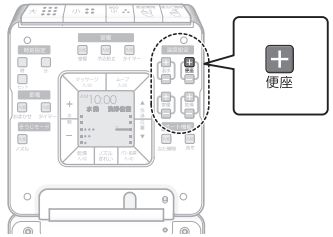
（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）

※「しない」に設定すると、オートフレグランスの開始タイミングが「便器に近づくと自動で香る」から「便座に座ると自動で香る」に変更されます。
（はじめの設定：便器に近づくと自動で香る）
（F4・F4A・F5・F5A のみ）

初期設定　する



（リモコンカバーを閉めたところ）



（リモコンカバーを開けたところ）

1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 （リモコンカバーを開けて）便座 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
↓ ↑
「便器に近づく」～「便座に座る」までの脱臭をしないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

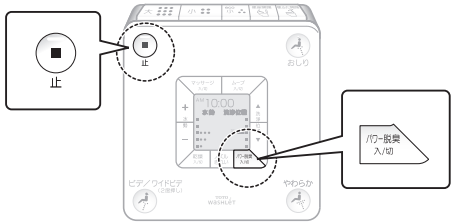
3 （リモコンカバーを閉めて）止 を押す

変 更 完 了　時計表示に戻ります。

「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をする／しない（全機種）

※「しない」に設定すると「便座に座る」～「便座から立ち上がる」のオートフレグランスも「しない」に変更されます。
（F4・F4A・F5・F5A のみ）

初期設定　する



1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 パワー脱臭 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。
↓ ↑
「便座に座る」～「便座から立ち上がる」までの脱臭をしないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

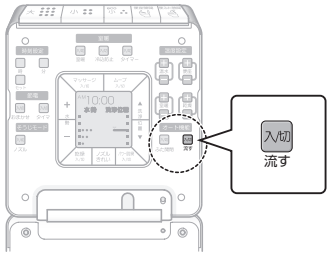
変 更 完 了

時計表示に戻ります。

自動で便器洗浄する／しない オート便器洗浄

(F1A・F2A・F3A・F4A・F5A のみ)

初期設定 する



(リモコンカバーを開けたところ)

1 (リモコンカバーを開けて)

入/切 流す を押す

押すたびに設定が切り替わります。

自動で便器洗浄するとき

リモコン表示部の「入 切」を 入 にします。
リモコン表示部に「オート流すを設定しました」の文字が流れます。

↓ ↑

自動で便器洗浄しないとき

リモコン表示部の「入 切」を 切 にします。
リモコン表示部に「オート流すを解除しました」の文字が流れます。

変 更 完 了

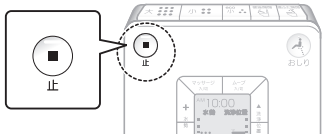
時計表示に戻ります。

自動で便器洗浄するタイミングを変える オート便器洗浄

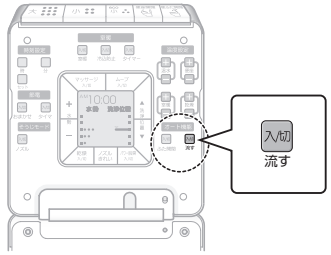
(F1A・F2A・F3A・F4A・F5A のみ)

ご使用後に自動で水が流れるまでの時間を「約 5 秒後」(便座を使用するとき)「約 10 秒後」「15 秒後」のいずれかに設定することができます。

初期設定 約10秒後



(リモコンカバーを閉めたところ)



(リモコンカバーを開けたところ)

1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 (リモコンカバーを開けて)

入/切 流す を押す

押すたびに設定が切り替わります。

約 5 秒後にするとき

「ピピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓

約 10 秒後にするとき

「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓

約 15 秒後にするとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 (リモコンカバーを閉めて)

止 を押す

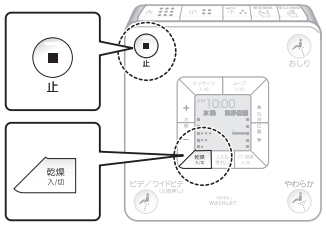
変 更 完 了

時計表示に戻ります。

やわらかライトを使う／使わない

(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ)

初期設定 使う



1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 乾燥 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

やわらかライトを使うとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

やわらかライトを使わないとき

「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変 更 完 了

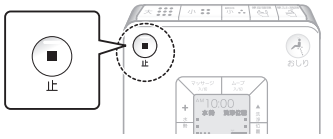
時計表示に戻ります。

やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替える

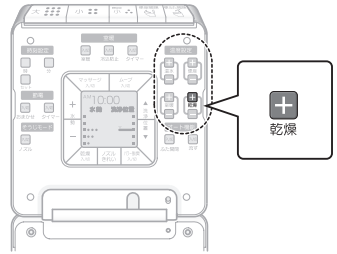
(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ)

「低」「高」「標準」に切り替えることができます。

初期設定 標準



(リモコンカバーを閉めたところ)



(リモコンカバーを開けたところ)

1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 (リモコンカバーを開けて)

乾燥 を押す

押すたびに、「低」→「高」→「標準」の順で明るさが切り替わります。
お好みの明るさに設定してください。

3 (リモコンカバーを閉めて)

止 を押す

変 更 完 了

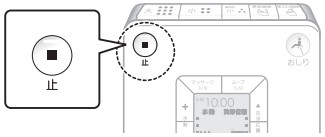
時計表示に戻ります。

オートフレグランスの開始タイミングを変える
（F4・F4A・F5・F5A のみ）

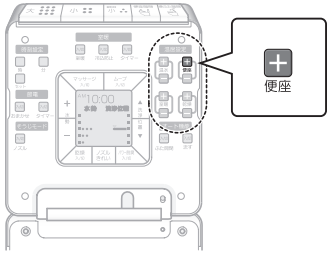
「便座に座ると自動で香る」「便器に近づくと自動で香る」のどちらかに設定できます。
※「標準の脱臭」の開始タイミングも同様に変更されます。

> 16,47ページ

初期設定 便器に近づくと自動で香る



（リモコンカバーを閉めたところ）



（リモコンカバーを開けたところ）

1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 （リモコンカバーを開けて）

便座 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

便座に近づくと自動で香るにするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

便座に座ると自動で香るにするとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 （リモコンカバーを閉めて）

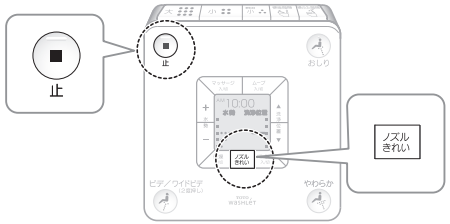
止 を押す

変更完了

時計表示に戻ります。

自動で電解除菌水ノズル洗浄する／しない

初期設定 する



1 止 をリモコン表示部全体が点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 ノズル きれい を押す

押すたびに設定が切り替わります。

電解除菌水ノズル洗浄をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

電解除菌水ノズル洗浄をしないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

時計表示に戻ります。

Question

こんなときは

毎日が平穏無事なら問題ないのですが、
日々の暮らしの中には、突然の停電や断水、
また、冬場の凍結などが発生します。
そんなときも、対処のしかたを知っていれば大丈夫。
もしもの時も安心、それもapricotの特徴です。

リモコンで操作できないときは

リモコン表示部に電池切れ予告マークが点灯している場合は、
リモコンの乾電池を交換してください。

乾電池を交換する

1 ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 を押す

「運転」ランプが消灯します。

2 リモコンをリモコンハンガーからはずす

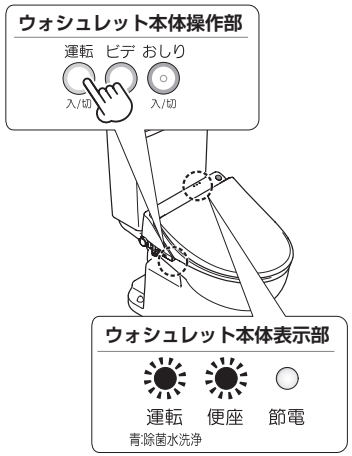
3 リモコン裏面の電池カバーを開け、単３形乾電池を交換する

> 乾電池の入れかた、乾電池について→14ページ

4 電池カバーを閉める

5 ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 を押す

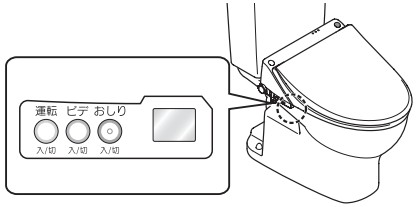
「運転」ランプが点灯します。
節電中は各節電状態のランプが点灯します。



アドバイス 電池交換を行うと、タイマー節電や、オート便器洗浄などの設定がはじめの設定に戻る場合があります。その場合はもう一度設定をやり直してください。

ウォシュレット本体で操作する（リモコンの電池が切れたときなど）

ウォシュレット本体操作部のスイッチで
操作してください。



冬場の凍結を防ぐには

お願い

◎凍結が予想されるときは、節電しないでください。
凍結により製品が破損することがあります。 > 節電をやめるとき→ 30,32 ページ

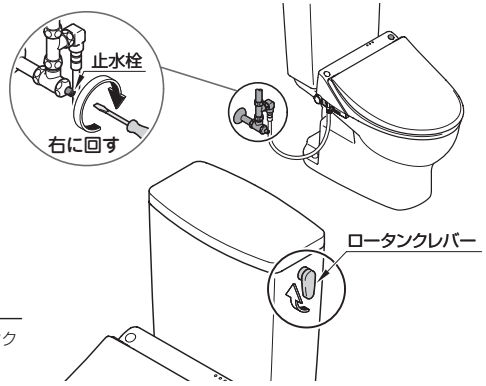
◎周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内を暖めるか、
できないときは水抜きを行ってください。

◎製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

◎凍結予防の作業前には、オート機能 入/切（流す）、入/切（ふた開閉）（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ）を「切」にしてください。

凍結予防のしかた

水抜きのしかた



1 ロータンクの水を抜く

❶止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める

❷ ロータンクレバーを大洗浄側に回し、ロータンクの水を抜く

アドバイス ロータンクの水が流れてしまうので、ロータンクレバーを回したままにしてください。

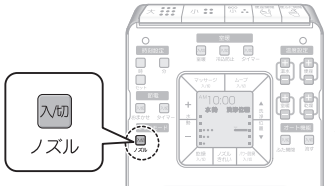
オート便器洗浄機能付(F3A・F4A・F5A)の水抜き方法

❶ロータンクレバーを大洗浄側いっぱいに回したまま

❷ロータンクレバーを外側に引く
（ロータンクレバーがロックされます。）

❸ロータンクレバーを押すと戻る

2 配管の水を抜く

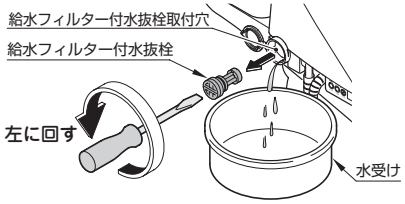


（リモコンカバーを開けて）

❶ 入/切（ノズル）を押す
（製品内部の残水を抜きます。）

❷キャップを⊖ドライバーで開ける

❸給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす



⚠ 注 意

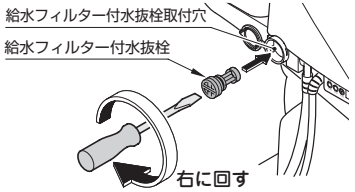
禁止 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない
● 水が噴き出します。

❹給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く（約 30ml）

❺給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前にもう一度 入/切（ノズル）を押し、ノズルを伸出させてください。

①給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に閉める



⚠ 注 意

必ず守る 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
● 確実に締めないと水漏れの原因になります。

② もう一度 入/切（ノズル）を押し、ノズルを戻す

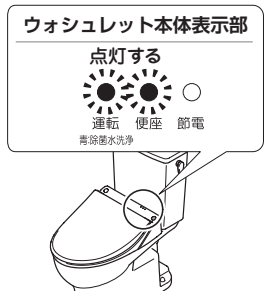
アドバイス 便座を閉めているときや、便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約 30 秒後にノズルは戻ります。

❻キャップとリモコンのカバーを閉める

3 ウォシュレット内を保温する

ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にする。

※凍結予防作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。



トイレを長期間使わないとき

お願い
◎ウォシュレット本体内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。
また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。
◎冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときは、凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

水抜きをする

1 ロータンクの水を抜く > 52 ページ

2 配管の水を抜く > 53 ページ

3 ウォシュレット本体を取りはずす

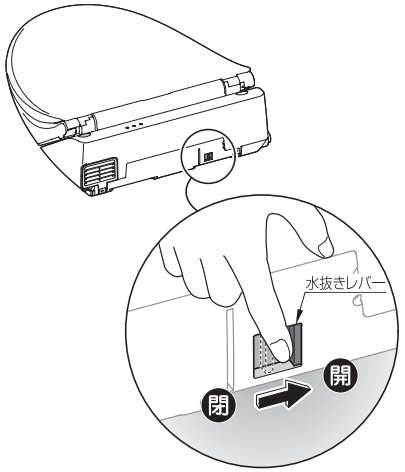
※ウォシュレット本体の水抜きが終わるまで電源プラグは抜かないでください。

> ウォシュレット本体の取りはずしかた→ 40 ページ

4 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く

- ウォシュレット本体のノズル付近から水（約 40ml）が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約 15 秒かかります。
- 水抜きレバーを押している途中にノズルが自動で出てきます。ノズルの穴から少量の水が出て、約 30 秒後に自動で戻ります。

※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。



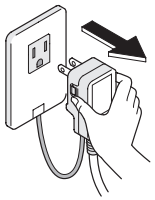
【ウォシュレット本体背面】

5 手を離し、水抜きレバーを「閉」の位置に戻す

6 ウォシュレット本体を取り付ける

> ウォシュレット本体の取り付けかた→ 40 ページ

7 電源プラグを抜く



8 便器の溜水を処置する

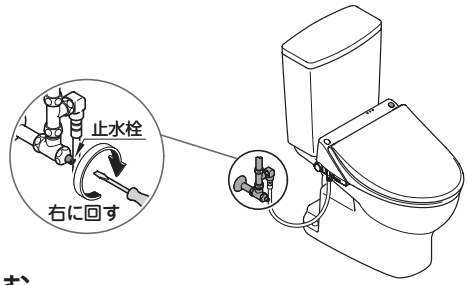
アドバイス 便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

水抜き後に再通水する

1 止水栓を開ける

- 止水栓を⊖ドライバーで開ける

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの おしり を押してノズルから 2 分間吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）

アドバイス 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

こんなときは

脱臭が弱くなったら

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

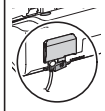
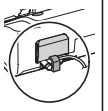
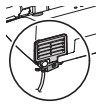
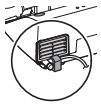
> 交換部品 / 別売品→ 69 ページ

脱臭カートリッジを交換する

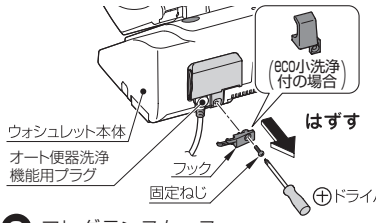
1 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

> ウォシュレット本体の取りはずしかた→ 40 ページ

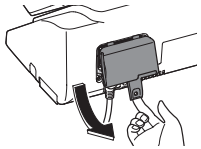
2 ウォシュレット本体背面のフレグランスケース（F1A・F2A・F3Aはルーバー）をはずす

フレグランスケースの場合		ルーバーの場合	
			
（図はF4A）	（eco小洗浄付の場合）	（図はF3A）	（eco小洗浄付の場合）

❶ フックとフレグランスケース（ルーバー）の固定ねじを⊕ドライバーではずす



❷ フレグランスケース（ルーバー）の下面をもってウォシュレット本体からはずす



3 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

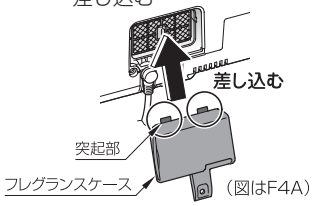
※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。

4 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

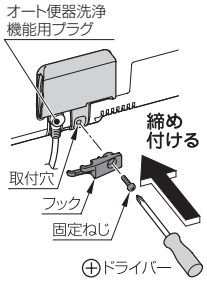
※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

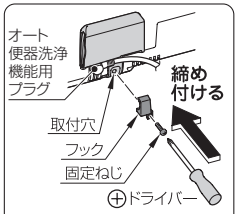
5 フレグランスケース（ルーバー）を取り付ける

❶ フレグランスケース（ルーバー）の突起をウォシュレット本体に差し込む



❷ ウォシュレット本体の取付穴にフックとフレグランスケース（ルーバー）を⊕ドライバーを使い固定ねじで締め付ける





eco小洗浄付の場合は、便器洗浄機能用プラグを横向きにしてフックを引っ掛けてから締め付けてください。

6 ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

> ウォシュレット本体の取り付けかた→ 40 ページ

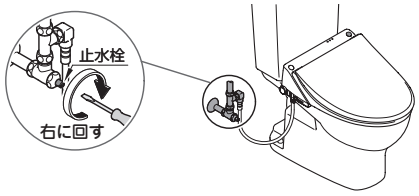
故障かな？と思ったら

故障かな?と思ったら、まずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

⚠ 注 意

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

①ウォシュレット本体表示部の運転ランプを確認してください。

※運転ランプが消灯している場合、点滅している場合は全ての機能が使用できません。

◎ **運転ランプが点灯していますか？**

〈運転ランプが点灯している場合〉

②の「リモコンが作動するかどうか確認してください」にお進みください。

※電源プラグを入れて（または、電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約 10 ～ 60 秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A のみ) リモコンで操作してください。

〈運転ランプが消灯している場合〉

● ウォシュレット本体表示部のすべてのランプが消灯していますか。
→ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 を押してください。

● 節電ランプが点灯していますか。→節電中です。> 33 ページ

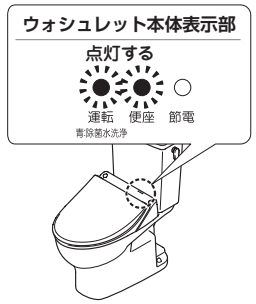
● すべてのランプが消灯していますか。
→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

①電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。
②停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

〈運転ランプが点滅している場合〉

●ウォシュレット本体がきちんと取り付いていません。
→ウォシュレット本体を一度はずしてから、もう一度ベースプレートにセットし直してください。

> ウォシュレット本体を取り付ける→ 40 ページ



②リモコンが作動するかどうか確認してください

◎リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていませんか。
→乾電池が正しく入っているか確認してください。> 14 ページ

◎リモコンの液晶画面に「 」が点灯していますか。
→乾電池が消耗していれば新しい乾電池に交換してください。> 14,51 ページ

◎リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。
→リモコン送信部や受信部の位置を確認して、障害物や汚れを取り除いてください。> 7,11,12 ページ

①②の確認後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください

作動しない・動かない…おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄・温風乾燥(F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ)

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
リモコンでおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄、温風乾燥のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作できますか。(おしり・ビデ) 注　意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	【作動する場合】 リモコンの信号を受け付けていない可能性があります。	【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目を確認してください。	57
		【作動しない場合】 着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。	7
			座り方、服の色、布地によって着座センサーや人体検知センサーが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。	—
	リモコンで おしり ビデ/ワイドビデ(2段押し) やわらか を押すと、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない可能性があります。	水道が断水していませんか。(■)止を押し、断水の解除をお待ちください。	—
			止水栓が閉まっていませんか。止水栓を左に回して開いてください。	10・15
			給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか。給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	43
		【ノズルが出ない場合】 着座センサーが長時間連続検知して、安全装置がはたらいた可能性があります。	約2時間以上連続して座ると、安全のためおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄が操作できなくなります。いったん便座を立ち、再度お使いください。	—
			着座センサーに水滴や汚れが付いていると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーの位置を確認して障害物や汚れを取り除いてください。	7
			着座センサーがビニール袋などでおおわれていたり、便座・便ふたカバーを浮いた状態で取り付けたり、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーをおおっている物や、便座・便ふたカバーは取り除いてください。幼児用便座等はご使用のたびに便座から取りはずしてください。	7
	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると、着座センサーが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなることがあります。	市販のカバーをはずしてください。	—

作動しない・動かない…便器洗浄(F1A・F2A・F3A・F4A・F5Aのみ)

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便器洗浄しない・流れない	ウォシュレット本体操作部やリモコンの 大 小 脱臭小 または 流す で、便器洗浄しますか。	【便器洗浄しない場合】 便器に水が供給されていない可能性があります。	水道が断水していませんか。(■)止を押し、断水が解除するまでお待ちください。 断水中でもバケツの水などで流すことができます。	—
			止水栓が閉まっていませんか。 止水栓を全開にしてください。	15
			プラグがオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口からはずれていませんか。プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に差し込んでください。	11
	連続してスイッチを押していませんか。	大 小 脱臭小 または 流す は連続して使うことができません。	便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。しばらくして、もう一度スイッチを押してください。	—

作動しない・動かない…便器洗浄(F1A・F2A・F3A・F4A・F5Aのみ)(つづき)

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
自動で便器洗浄しない(オート便器洗浄)	リモコンのオート機能 入/切 流すを押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】	着座センサー・人体検知センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。または、連続検知している可能性があります。着座センサー・人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。着座センサー・人体検知センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。	7
			オート便器洗浄やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒間は自動で便器洗浄を行いません。リモコンのスイッチを押して便器洗浄をしてください。	—
			便座に座っている時間(立ち姿勢での男子小用時は、便器の前に立った時間)が約6秒以下の場合は、自動で便器洗浄をしません。	21
			男子小用時、便器の正面に立っていると自動で便器洗浄をしません。便器から離れて約3秒お待ちください。	21
		【「入 切」の場合】 オート便器洗浄機能が「切」になっています。	リモコンのオート機能 入/切 流すを押し、「入」にしてください。	48

作動しない・動かない…便座・便ふたの開閉(F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ)

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座・便ふたが開閉しない	リモコンの便座開閉 便ふた開閉を押すと便座・便ふたが開閉しますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付けられていない可能性があります。	便座・便ふたを正しく取り付けてください。	38・39
		【便座・便ふたが開閉しない場合(自動では開く)】 リモコンの信号を受信していない可能性があります。	【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目を確認してください。	57
自動で便ふたが開かない(オート開閉)	リモコンのオート機能 入/切 ふた開閉を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】	人体検知センサーAがはたらきにくい状態になっていませんか。人体検知センサーAがビニール袋やテープなどでおおわれていたりゴミや水滴などの汚れが付いていたら、それらを取り除いてください。	7
			次の場合は約10秒間(約30秒間/約90秒間)便ふたは自動で開きません。 ●便ふたをリモコンや手で閉じたとき ●便ふたが閉まるまでの時間を約6秒に設定しているときいったんトイレの外に出て、10秒以上たった後に便器に近づくと、自動で開きます。 便ふたが開くまでの時間を「約30秒後」「約90秒後」に変更することができます。	45
			夏場など室温が約30℃を超えると、検知しにくい場合があります。リモコンの便座開閉 または 便ふた開閉 を押して開けてください。	—
		【「入 切」の場合】 オート開閉機能が「切」になっています。	リモコンのオート機能 入/切 ふた開閉を押し、「入」にしてください。	44
	電源プラグをコンセントに差してから約10~60秒間はセンサー準備中のため、自動で便ふたが開きません。		リモコンの便座開閉 または 便ふた開閉 を押して開けてください。	—
	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると便ふたが自動で開閉しないことがあります。	市販のカバーをはずしてください。	—

作動しない・動かない…便座・便ふたの開閉（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ）（つづき）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
自動で便座・便ふたが閉まらない（オート開閉）	リモコンのオート機能／入切 ふた開閉を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】	着座センサー・人体検知センサーが連続検知している可能性があります。着座センサー・人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。着座センサー・人体検知センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。	7
			便器の正面に立っていると便座・便ふたは自動で閉まりません。便器から離れて約90秒お待ちください。	20
		【「入 切」の場合】オート開閉機能が「切」になっています。	リモコンのオート機能／入切 ふた開閉を押し、「入」にしてください。	44

作動しない・動かない…室内暖房（F4・F4Aのみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
室内暖房が作動しない	室内暖房温度の設定が低くなっていませんか。	設定温度（上限は約25℃）より室温が高いと、室内暖房は作動しません。	室内暖房の設定温度を調節してください。	19
	室内暖房フィルターが詰まっている可能性があります。		室内暖房フィルターを掃除してください。	42
タイマー室内暖房が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しましたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの時刻を現在時刻に設定した後、タイマー室内暖房の設定をもう一度行ってください。	14・26
室内暖房が途中で止まってしまった	室内暖房を長時間作動させていませんか。	室内暖房をはじめて12時間たつと、切り忘れ防止のため自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。	—

作動しない・動かない…脱臭

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
脱臭がきかない	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	【脱臭の作動音がしない場合】着座センサーがはたらきにくい状態になっている可能性があります。	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。	7
			座り方、服の色、布地によって着座センサーや人体検知センサーが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。	—
		【脱臭の作動音がしない場合】脱臭の設定が「切」になっている可能性があります。	脱臭の設定を「入」にしてください。	47
		【脱臭の作動音がする場合】脱臭フィルターが詰まっている可能性があります。	脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターを掃除してもにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	42
オートパワー脱臭が作動しない	便座から離れるとオートパワー脱臭が作動しますか。	作動しない場合、「オートパワー脱臭」設定が「切」になっている可能性があります。	「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。	46

作動しない・動かない…節電・オートフレグランス（F4・F4A・F5・F5Aのみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
オートフレグランスが作動しない	脱臭が「切」になっていませんか。		脱臭の設定を「入」にしてください。	47
	フレグランスオイルシートは定期的に交換していますか。	フレグランスオイルの交換目安（約30日）を過ぎている可能性があります。	フレグランスオイルシートを交換してください。	23・24
	オートフレグランスを「便座に座ると自動で香る」に設定していませんか。		オートフレグランスを「便器に近づくと自動で香る」に設定してください。	50
	便器の前に約90秒以上立っていませんか。	便座に座らずに人体検知センサーが約90秒以上検知するとオートフレグランスを自動で停止します。	便座に座るとオートフレグランスが作動します。	—
タイマー節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定した後、タイマー節電の設定をもう一度行ってください。	14・29〜33
スーパーおまかせ節電（おまかせ節電）が作動しない	リモコンの入/切 おまかせを押すとリモコン表示部に「スーパーおまかせ」（「おまかせ」）表示がされていますか。	「おまかせ節電」（「スーパーおまかせ節電」）設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	「選べる節電」を確認してください。	29

冷たい…便座

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座が温かくならない（冷たい）	リモコンの表示部を確認してください。	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの便座 ＋ ー で調節してください。	19
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプ（緑色）が点灯している場合】便座ランプが消灯している場合は便座ヒーターを切って節電しています。（タイマー節電中）	便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。	29
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプ（オレンジ色）が点灯している場合】便座ランプも点灯している場合は便座の温度を下げて節電しています。（おまかせ節電中）	便座に座ると一時的に温かくなります。	29
		【節電ランプ（オレンジ色）が点灯している場合】便座ランプが消灯している場合は便座ヒーターを切って節電しています。（スーパーおまかせ節電中）	便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。	29

冷たい…便座（つづき）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座が温かくならない（冷たい）	便座に長時間座っていませんか。	着座センサーが20分以上連続検知すると温度を下げ、1時間以上連続検知すると安全装置がはたらき、暖房便座のヒーターを「切」にします。	便座から一度離れてください。	—
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。		着座センサーの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。	7
	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると、着座センサーが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなることがあります。	市販のカバーをはずしてください。	—

冷たい…洗浄水

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄の洗浄水が冷たい	リモコンの表示部を確認してください。	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの 温水 ＋ ー で調節してください。	19
	洗浄水は初めだけ冷たいですか。		給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、吐水初めの温水温度が低くなる場合があります。	—

冷たい…温風乾燥

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
温風乾燥温度が低い	リモコンの表示部を確認してください。	温風温度が低くなっていませんか。	リモコンの 乾燥 ＋ ー で調節してください。	19

洗浄水の勢いが弱い…おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	リモコンの表示部を確認してください。	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの ＋ ー で調節してください。	17
	給水フィルター付水抜栓が詰まっていませんか。		給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	43
	止水栓が閉まっていませんか。		止水栓を左に回して開いてください。	10・15

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄・温風乾燥 (F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ)

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄・温風乾燥を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・ワイドビデ洗浄は5分間、温風乾燥は10分間連続使用すると自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。	—
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。		座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてご使用ください。	—
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズルカバー付近から水が出ますか。		着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	—
	便座に座らないのにノズルカバー付近から水が出ますか。		着座センサーに水滴や汚れが付いていると、着座センサーが連続検知する場合があります。着座センサーの位置を確認して障害物や汚れを取り除いてください。	7
			次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき ●ロータンクレバーを操作したとき	—
	便座から立ち上がると約25秒後に電解除菌水ノズル洗浄がはじまり、ノズルがいったん出て戻ります。その後ノズルが少し出た状態で、ノズル内の残水を抜きます。約30秒後にノズルが戻り、温風吹出口カバーが開閉します。		——	17
	便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。		——	—
ノズルが勝手に出てノズルの根元から水が出る	ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点滅（青色）していませんか。	【点滅している場合】 電解除菌水ノズル洗浄がはたらいています。洗浄機能（おしり洗浄など）を使用した後に、自動でノズルを洗浄しています。	——	17
ノズルカバー付近から勝手に水が出る	ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点滅（青色）していませんか。	【点滅している場合】 電解除菌水ノズル洗浄がはたらいています。洗浄機能（おしり洗浄など）を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズルを洗浄しています。	——	17

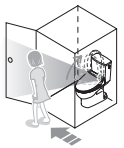
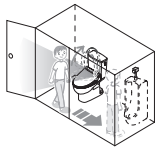
勝手に作動する・勝手に止まる… 脱臭

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると約2秒後に、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	——	—

勝手に作動する・勝手に止まる… 節電

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
勝手におまかせ節電になる	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	おまかせ節電の設定をもう一度行ってください。	30

勝手に作動する・勝手に止まる…便ふた・便座の開閉（F3・F3A・F4・F4A・F5・F5Aのみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便ふたが勝手に開く	リモコンの オート機能 入/切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	リモコンの乾電池を交換すると、「オート開閉」の設定が「入」になることがあります。	オート開閉機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう一度設定をやり直してください。	44
	太陽光が直接センサーに当たるとセンサーが誤検知する場合があります。		太陽光が当たらないようにしてください。	—
	暖房器具を置いていませんか。	センサーの検知範囲内に暖房器具がある場合、熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。	人体検知センサーの範囲内に暖房器具を置かないでください。	—
	トイレのドアが開いていませんか。	トイレのドアが開いている場合に、トイレの前を通過する人を検知することがあります。 	人体検知センサーAは、体温とトイレ室内（トイレのドアや壁）との温度差を検知するセンサーです。検知する範囲が広く、距離を調整することができません。そのためトイレの前を通過すると、人を検知して自動で開くことがあります。不都合がある場合は、オート開閉を「切」にしてリモコンのスイッチで便ふたを開閉してください。	7
	小便器などと隣り合わせになっていませんか。	小便器などと隣り合わせの場合、トイレの前を通過すると便ふたが開くことがあります。 		
便ふたと便座が同時に開く	便ふたと便座が同時に開く設定になっていませんか。		便ふたのみを開く設定にしてください。	46
便ふたが勝手に閉まる	リモコンの オート機能 入/切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 「オート開閉」が「入」になっています。人体検知センサーBが検知しにくい状態になると、人がいるのに便ふたが閉まる場合があります。	座り方、服の色、布地によって着座センサーや人体検知センサーが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。	—
			人体検知センサーBに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーBに衣服がかからないようにしてお使いください。	7

勝手に作動する・勝手に止まる…便器洗浄浄（F1A・F2A・F3A・F4A・F5Aのみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
勝手に便器洗浄する	リモコンの 入/切 流す を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 着座センサー・人体検知センサーが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてご使用ください。	—
			人体検知センサーBに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーBに衣服がかからないようにしてお使いください。	7
		【「入 切」の場合】 リモコンの乾電池を交換すると「オート便器洗浄」の設定が「入」になる場合があります。	オート便器洗浄機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう一度設定をやり直してください。	48
オート便器洗浄のタイミングが遅い（または早い）	はじめは、オート洗浄するまでの時間が、便座から立ち上がってから約10秒後に設定されています。		オート便器洗浄するまでの時間を便座から立ち上がってから約5秒後（または10秒後、15秒後）に変更できます。	48

勝手に作動する・勝手に止まる…室内暖房（F4・F4Aのみ）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
操作していないのにファンの回る音がする	リモコンの 室暖 入/切 タイマー を押すとリモコン表示部に「3H（6Hまたは9H）」とタイマー室暖の設定時間が表示されますか。	【3H（6Hまたは9H）の場合】 タイマー室内暖房機能がはたらいています。	毎日その時間に自動で室内暖房が作動します。	26
	リモコンの 入/切 冷込防止 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 冷込防止機能がはたらいています。	室温が約5℃以下になると自動で室内暖房が作動します。	28

その他の現象

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 **※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。**	67
便ふたが開いているときに途中で止まる（または閉まる）	電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物があたると、次から便ふたが途中で止まる（閉まる）ことがあります。（3回続けて開いた位置を記憶します。）	障害物がない状態で電源プラグを一度取りはずしてください。約5秒後にもう一度差し込み、リモコンの 便ふた開閉 を押してください。	20
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	—
便ふたの開くタイミングが変わった	夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。 （便器に近づかないと便ふたが開かないことがあります。）	人体検知センサーAは、体温とトイレ室内（トイレのドアや壁）との温度差を検知するセンサーです。そのため、夏場などトイレの室温が高い場合、体温とトイレ室内の温度差が小さくなるため、検知しにくいことがあります。（冬場のほうが、より早く検知します。）	7

その他の事象（つづき）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒しますか。	お湯を出す準備のため、便座に座ったり、着座中に体を動かしたりすると、ノズル付近から数秒間水が出ます。	——	16
	温風吹出口カバーを閉める音です。（F2·F2A·F3·F3A·F4·F4A·F5·F5Aのみ）		——	—
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	オートパワー脱臭の作動音です。	オートパワー脱臭をやめるときは、設定を変更してください。	46
やわらかライトが点灯しない	設定が「切」になっていませんか。		やわらかライトを「入」に設定してください。	49
温風吹出口カバーが閉まらない（F2·F2A·F3·F3A·F4·F4A·F5·F5Aのみ）	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。		①そうじモード 入/切 ノズル を押す ●温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。 ②もう一度そうじモード 入/切 ノズル を押す ●ノズルが戻ります。	—

こんなときは

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」の項をご確認ください。

保証書（73ページに記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から1カ年です。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後 6 年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- **ご住所、ご氏名、電話番号**
- **製品名**
  品番（TCF・・・）
  ※便ふたの裏をご覧ください。
  お取付日
  ※保証書をご覧ください。
- **訪問ご希望日**

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくは TOTO ホームページ
http://www.toto.co.jp/ をご覧ください。

延長保証制度について（保証料2,700円（税込））

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常1カ年の保証が、5カ年の保証になります。同梱の申込はがきに必要事項を記入し、投函してください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外（事務所·店舗·病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）

機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心·信頼のTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休　受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9:00～18:00
※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は…ナビダイヤル **0570-05-1010**（有料）へ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日 付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。

ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕 様

項目			F1/F1A	F2/F2A	F3/F3A	F4/F4A	F5/F5A
定格電源			交流100V　50／60Hz				
定格消費電力			1282W	1282W	1282W	1378W	1282W
区分※1			瞬間式				
年間消費電力量※2			96kWh／年（124kWh／年）※3				
電源コード長さ			1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）				
洗浄装置	定格電源	おしり洗浄	約0.27～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）				
		やわらか洗浄	約0.27～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）				
		ビデ洗浄	約0.29～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）				
		ワイドビデ洗浄	約0.35～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）				
	吐水温度		温度調節範囲　約30～40℃				
	ヒーター容量		1200W				
	安全装置		温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ				
	逆流防止装置		バキュームブレーカ、逆止弁				
温風乾燥装置	温風温度※4		－	温度調節範囲 切、約35～59℃			
	風量		－	0.27m³／min			
	ヒーター容量		－	350W			
	安全装置		－	温度ヒューズ			
暖房便座	表面温度		温度調節範囲 切、約28～約35℃（おまかせ節電時 約26℃・スーパーおまか節電時 切）				
	ヒーター容量		50W				
	安全装置		温度ヒューズ				
脱臭装置	方式		O₂脱臭				
	風量		標準モード：約0.09m³／min　パワーモード：約0.16m³／min				
	消費電力		標準モード：約2.9W　パワーモード：約4.8W				
室内暖房装置	暖房能力		－	－	－	室温＋約10℃（ただし、温度調節：最高約25℃）	－
	風量		－	－	－	0.35m³／min	－
	ヒーター容量		－	－	－	350W	－
	安全装置		－	－	－	温度ヒューズ	－
給水圧力			最低必要水圧：0.05MPa（流動時）　最高水圧：0.75MPa（静止時）				
給水温度			0～35℃				
周囲使用温度			0～40℃				
製品寸法		レギュラー	幅　400mm、奥行 502mm、高さ 140mm	幅　400mm、奥行 502mm、高さ 140mm	幅　400mm、奥行 502mm、高さ 140mm	幅　443mm、奥行 502mm、高さ 140mm	幅　400mm、奥行 502mm、高さ 140mm
		エロンゲート	幅　400mm、奥行 532mm、高さ 140mm	幅　400mm、奥行 532mm、高さ 140mm	幅　400mm、奥行 532mm、高さ 140mm	幅　443mm、奥行 532mm、高さ 140mm	幅　400mm、奥行 532mm、高さ 140mm
製品質量		レギュラー	6.6kg	6.6kg	7.0kg	7.1kg	7.0kg
		エロンゲート	6.7kg	6.7kg	7.1kg	7.2kg	7.1kg

※1 省エネ法（2012年度基準）の区分
※2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値
（ ）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 省エネ法（2012年度基準）達成率140%
※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度
※この製品は日本国内専用品です

抗　菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

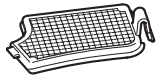
抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	無機系（銀）
		抗菌性能持続性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		安全性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下記の通りです。 暖房便座、便ふた、ノズル、フラットリモコン（スイッチ）	禁止事項	ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品／別売品

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

交 換 部 品

● 脱臭フィルター



品番	D45921
希望小売価格	¥30（税込¥32）

● 給水フィルター付水抜栓

品番	D43495ZR
希望小売価格	¥460（税込¥483）

● 便座クッション

品番	D42293
希望小売価格	¥30（税込¥32）

● 便ふたクッション

品番	D42270
希望小売価格	¥240（税込¥252）

● 脱臭カートリッジ

品番	TCA83−4R
希望小売価格	¥1,200（税込¥1,260）

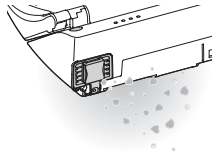
● 室内暖房フィルター（F4・F4Aのみ）

品番	D45941
希望小売価格	¥60（税込¥63）

別 売 品

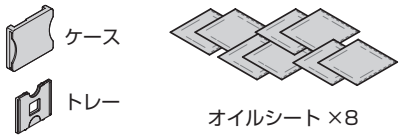
● フレグランスセット

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。



フレグランス後付けキット（F1・F1A・F2・F2A・F3・F3A用）

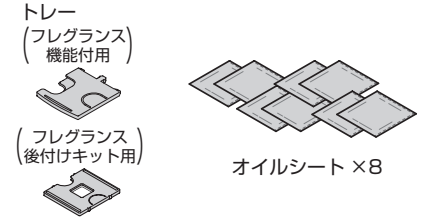
ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



セット内容	フレグランスオイルシート …… 8枚 ケース …… 1個 トレー …… 1個
希望小売価格	￥1,800（税込￥1,890）
品番	野ばら …… TCA167 真綿 …… TCA168 古都 …… TCA169 風鈴 …… TCA170 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚） …… TCA171

フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替えセットです。必ず専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



セット内容	フレグランスオイルシート …… 8枚 トレー …… 各1個 （フレグランス機能付用・フレグランス後付けキット用）
希望小売価格	￥1,800（税込￥1,890）
品番	野ばら …… TCA110R 真綿 …… TCA111R 古都 …… TCA112R 風鈴 …… TCA113R 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚） …… TCA114R

● フレグランストレー

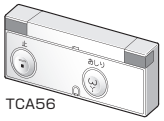
フレグランス機能付用（F4・F4A・F5・F5Aのみ）

品番	D42196R
希望小売価格	¥110（税込¥116）

フレグランス後付けキット用（F1・F1A・F2・F2A・F3・F3A）

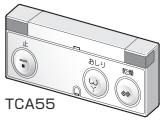
品番	D42318
希望小売価格	¥110（税込¥116）

◉ らくらくリモコン　※フラットリモコンとの併設が必要です。


TCA56

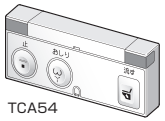
F1用

品　番	TCA56
希望小売価格	¥7,500(税込¥7,875)


TCA55

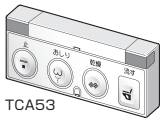
F2・F3・F4・F5用

品　番	TCA55
希望小売価格	¥8,000(税込¥8,400)


TCA54

F1A用

品　番	TCA54
希望小売価格	¥8,000(税込¥8,400)


TCA53

F2A・F3A・F4A・F5A用

品　番	TCA53
希望小売価格	¥8,500(税込¥8,925)

◉ クッション　※便ふたが窓枠・壁などに当たる場合、当たり音軽減のためのクッションを用意しています。

取付説明書付

品　番	D65059ZR
希望小売価格	¥150(税込¥158)

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010

受付時間：9：00～17：00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526(有料)へ
インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

交換部品/別売品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99

受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日　10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682(有料)へ

温水洗浄便座　**重大事故防止のためのお願い**

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、**火災や感電、室内浸水の原因**になります。異常に気づいたら、**電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。
- 電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会　http://www.sanitary-net.com　0120-39-7718（フリーダイヤル）受付時間 平日09:00～17:00　後援 経済産業省

製品の長期使用に関する本体表示について

1. 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年　（便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。）
- 注意表記　（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

【想定安全使用期間】10 年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。
無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V　50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃　0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族（男性2人、女性2人）において、 大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、 小便女性：4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

4. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

＜お客様へ＞　ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。
なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。**※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。**

携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票での登録

TOTO商品ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票が同梱されている商品に関しましては、アンケートを返信していただくことでご愛用者登録の受付をさせていただきます。
携帯電話、インターネットでの登録は不要です。

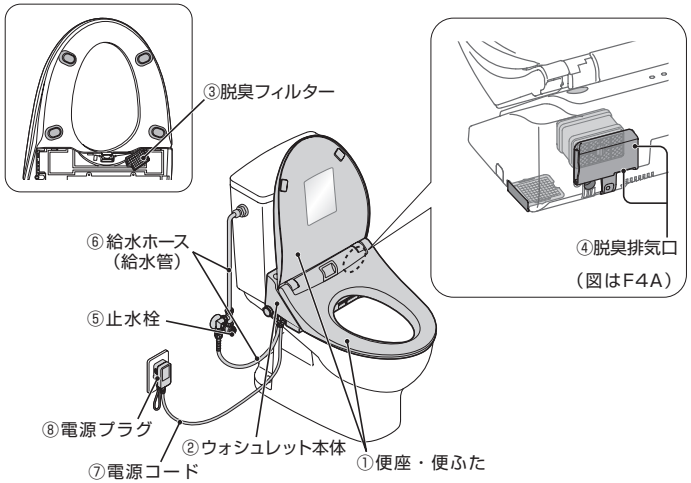
登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TOTO（株）ご愛用者登録相談室 TEL 0120-55-1172
受付時間：平日 9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇、年末年始を除く）

TOTO ホームページ　http://www.toto.co.jp/

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いします。



<レストパルの場合>

※電源プラグ・止水栓はキャビネット内にあります。詳しくは「レストパル」の取扱説明書をご覧ください。

点検項目	点検部位（商品図を参照）		具体的事象（危害情報等）	点検目安	実施日（年/月/日）		
ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？	便座・便ふた・ウォシュレット本体	① ②	ケガ、火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？	止水栓・給水ホース（給水管）・電源コード	⑤ ⑥ ⑦	火災、感電、漏水など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
電源プラグに接触していませんか？	給水ホース（給水管）	⑥	火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？	便座・ウォシュレット本体・電源コード・電源プラグ	① ② ⑦ ⑧	やけど、火災、感電、漏水など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
正常に作動していますか？（洗浄・脱臭・乾燥など）	便座・便ふた・ウォシュレット本体	① ②	ケガ、火災、漏水など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
ほこり付着がありませんか？	脱臭フィルター・脱臭排気口・電源プラグ	③ ④ ⑧	やけど、火災など	月1回	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
水漏れがありませんか？	ウォシュレット本体・止水栓・給水ホース（給水管）	② ⑤ ⑥	感電、漏水など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /

TOTO®

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター **TEL0120-1010-05 FAX0120-1010-02** に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　様 〒 おところ	お取付店名	㊞ 〒　TEL　－　－
		お取付日	年　月　日
品番	アプリコット F1・F1A・F2・F2A・F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A TCF4510E型・TCF4511E型・TCF4520E型・TCF4521E型・TCF4530E型 TCF4531E型・TCF4540E型・TCF4541E型・TCF4550E型・TCF4551E型	保証期間	お取付日から1カ年

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

無料修理規定

1 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。

3 ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

4 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
- お取付後の移設などに起因する故障および損傷
- 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
- ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
- 製品の凍結による故障および損傷
- 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
- 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
- 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶などの移動体への搭載）に使用された場合の故障および損傷
- ゴミかみや水あか固着による不具合
- 乾電池などの消耗による不具合
- 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
- 本書の提示がない場合
- 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

OTEIRE CYCLE CALENDAR

お手入れサイクルカレンダー

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッと拭き取る習慣をつけましょう。
家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。

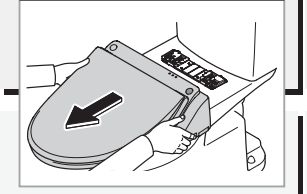
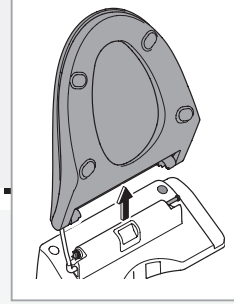
お手入れの基本道具

トイレ用ブラシ

歯ブラシ

やわらかい布

台所用中性洗剤

	便　器	ウォシュレット本体	便座・便ふた	床
ふだん（ふだん） 使った後や、気が付いたときにサッとでも、1日に1回と決めてでもOK。汚れをためないことを習慣にすれば、お掃除はもっと簡単になります。	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく 便器の内側を洗う 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >37ページ 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >37ページ 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく
ていねい（月に1回） 汚れが気になりだしたら、いつもよりていねいに。月に1回程度が目安です。		電源プラグの刃などについたほこりをふき取る >36ページ ノズルを水ぶきする >41ページ 脱臭フィルターの汚れを取り除く >42ページ リモコンの液晶部分のほこりをふき取る 	便座と便ふたのすき間の汚れをふき取る >38,39ページ ウォシュレット本体と便器のすき間の汚れをふき取る >40ページ ウォシュレット本体を取り外すことができます。 	台所用中性洗剤でふいた後、水ぶきする 便座・便ふたは取りはずすことができます。 
さらにていねい（半年に1回） 手の届きにくいところや時間のかかる場所も、半年に1回程度を目安に家族みんなでチャレンジしましょう。	給水フィルターのゴミを取る 	給水フィルター付水抜栓のゴミを取る >43ページ 		

汚れの基礎知識

1 小水（アンモニア）が原因のシミ

木質系の床で、便器の脇などにシミができた場合は、小水の中の「アンモニア」が原因と考えられます。こぼれた小水はすぐにふき取らないと、シミがどんどん広がります。

2 水の中の汚れが付着「水性汚れ（水あか）」

■白色水性汚れ

水に含まれているカルシウムやマグネシウムが、水分が蒸発した後そのまま残った汚れです。水がつくとなくなったように見えますが、乾燥すると再び現れます。

■茶色水性汚れ

水が常に流れている所に発生しやすい汚れです。乾燥してこびりつくことはありませんので、こすると落ちやすいものです。

3 汚れを栄養源にするピンク色の「バクテリア」

便器の内側や手洗器についたピンク色の汚れは、バクテリアが付いて繁殖したものです。栄養源となる汚れが付いたままにすると、さらに繁殖は加速します。